ZXHN F660P GPON ONT 取扱説明書

Version: V1.1

資料コード: SJ-20210410082907-009

リリース日: 2025-05-26 (R1.5)

Copy Right

本資料の著作権は ZTE Corporation が有します。弊社の許可なく本取扱説明書をコピー、引用あるいは 翻訳は違反となります。

本製品は環境保護および人身安全保護視点から設計されています。

製品の保存、使用と廃棄はユーザマニュアル、関連契約および所在国の法律に基づいて行ってください。

本製品の更新および技術変更は、別途通知しないものとさせていただきます。 Copyright © 2025 ZTE CORPORATION.

注意事項

本機器の最新のファームウェアが提供された場合、最新バージョンにアップデートされます。 その際は、機器が自動的に再起動されその間、一時的にインターネットなどのご利用いただけません。 実施のお知らせなど詳しくは、サービス提供元が指定するお問い合わせ先にご確認ください。

<u> 改訂履歴</u>

版数	日付修正情報	
R1.0	2021-10-25	初版
R1. 1	2023-05-11	第5章「VoIP の設定」の追加
R1. 2	2023-09-13	ネットワーク分離機能の追加 一部誤記を修正しました。
R1.3	2023-09-25	一部誤記を修正しました。
R1. 4	2024-03-06	一部誤記を修正しました。
R1.5	2025-05-26	一部誤記を修正しました。

資料コード: SJ-20210410082907-009

リリース日: 2025-05-26 (R1.5)

目次

1.1 安全に関する注意事	 1.1 安全に関する注意事	1 3 4 7 8 9 10 16 16 16
1.2 パッケージ内容 3 1.3 ハードウェアの説明 4 1.4 製品の機能 7 1.5 製品仕様 8 1.6 ケーブル接続 9 第2章 設定の準備 10 第3章 インターネットの設定 16 3.1.1 ドシャワークインターフェースの確認 16 3.1.2 WAN 接続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 フィイアターレレベルの設定 18 3.2.2 フィイルタルールの設定 18 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 19 3.2.4.6 ボート・リガーの設定 31 3.2.5 DMZの設定 32 3.2.6 ボート・リガーの設定 33 3.2.7 ボート・リガーの設定 33 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 40 4.1 無線LN の設定 40 4.1.1 無線LN の設定 40 4.1.2 無線LN 成設パラメータの設定 41 4.1.3 無線LN 成設パラメータの設定 50 4.2.1 LAN の設定 50 4.2.1 LAN の設定 </th <th> 1.2 パッケージ内容</th> <th>3 4 7 8 9 10 16 16 16</th>	 1.2 パッケージ内容	3 4 7 8 9 10 16 16 16
1.3 ハードウェアの説明 4 1.4 製品の機能 7 1.5 製品化様 8 1.6 ケーブル接続 9 第2章 設定の準備 10 第3章 インターネットの設定 16 3.1 ネットワークインターフェースの確認 16 3.1.1 PON 情報の確認 16 3.1.2 WAN 技続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 フィイアウォールレベルの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 18 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.4 AG の設定 31 3.5 DMZ の設定 32 3.4 SNTP の設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1.1 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN ステータスの確認 50 4.2 LAN の設定 50 4.2 LAN の設定 50 4.2 LAN (IPv6) の設定	 1.3 ハードウェアの説明 1.4 製品の機能 1.5 製品仕様 たーブル接続 第2章 設定の準備 第3章 インターネットの設定 3.1 ネットワークインターフェースの確認 	4 7 8 9 10 16 16 16
1.4 製品の機能 7 1.5 製品化様 8 1.6 ケーブル接続 9 第 2章 設定の準備 10 第 3章 インターネットの設定 16 3.1 ネットワークインターフェースの確認 16 3.1.1 PON 情報の確認 16 3.1.2 WAN 接続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 フィイアウォールレベルの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 19 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 23 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DMZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートレリガーの設定 33 3.2.7 ポートレリガーの設定 37 3.4 SNTP の設定 37 3.4 SNTP の設定 40 4.1 無線 LAN ひ設定 40 4.1.2 無線 LAN 法設でタスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 法設でタスの確認 50 4.2 LAN の設定 41 4.3 田線 LAN の設定 50 4.4 UN の設定	1.4 製品の機能	7 8 9 10 16 16 16
1.5 製品仕様 8 1.6 ケーブル接続 9 第2章 設定の準備 10 第3章 インターネットの設定 16 3.1 ネットワークインターフェースの確認 16 3.1.1 PON 情報の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 ファイアウォールレベルの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 18 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 MZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートドリガーの設定 37 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 36 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN 拡張パマータスの確認 40 4.1.1 無線 LAN 法張パマータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 法張パマータスの確認 40 4.1.4 WPS の設定 41 4.2 LAN の設定 41 4.3 UPNPの設定 50 4.4.1 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 <	 1.5 製品仕様 1.6 ケーブル接続 第2章 設定の準備 第3章 インターネットの設定	8 9 10 16 16 16
1.6 ケーフル接続 9 第2章 設定の準備 10 第3章 インターネットの設定 16 3.1 ネットワークインターフェースの確認 16 3.1.1 PON 情報の確認 16 3.1.2 WAN 技続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 ファイアウォールレベルの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 18 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DMZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 33 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 33 3.4 SNTP の設定 33 3.4 SNTP の設定 40 4.1 無線 LAN の設定 40 4.1.1 無線 LAN 支ータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 支ータスの確認 40 4.1.3 無線 LAN 支ータスの確認 40 4.1.4 WPS の設定 47 4.1.4 WPS の設定 50 4.2.2 LAN (DPG) の設定 51 4.2.3	 1.6 ケーフル接続… 第2章 設定の準備… 第3章 インターネットの設定 3.1 ネットワークインターフェースの確認 	9 10 16 16 16
第2章 設定の準備 10 第3章 インターネットの設定 16 3.1 ネットワークインターフェースの確認 16 3.1.1 PON 情報の確認 16 3.1.2 WAN 接続状態の確認 16 3.1.2 VAN 技続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 ファイアウォールレベルの設定 19 3.2.3 ローカルサービス利御の設定 19 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DMZ の設定 32 3.2.6 ボート転送の設定 33 3.2.7 ボートモズの設定 33 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 33 3.4 SNTP の設定 37 3.4 SNTP の設定 37 3.4 SNTP の設定 40 4.1 無線 LAN 本設定 40 4.1.1 無線 LAN ホテッタスの確認 40 4.1.2 無線 LAN ホテッタスの確認 40 4.1.3 無線 LAN ホテッタスの確認 40 4.1.4 WPS の設定 50 4.2.1 LAN の設定 50 4.2.2 LAN (IPv6) の設定 51 4.2.	第2章 設定の準備 第3章 インターネットの設定 3.1 ネットワークインターフェースの確認	10 16 16 16
第3章 インターネットの設定 16 3.1 ネットワークインターフェースの確認 16 3.1.1 PON 情報の確認 16 3.1.2 WAN 接続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 ファイアウォールレベルの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 19 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.4.4 ALG の設定 31 3.2.5 DWZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNIP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1.4 無線 LAN 応設にうメータの設定 40 4.1.2 無線 LAN 応設にうメータの設定 47 4.1.4 WS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN マータスの確認 50 4.2.2 LAN (Pv4) の設定 51 4.1.4 WS の設定 51 4.2.3 LPnの設定 55 4.2.4 DNS の設定 55 5.1 <th>第3章 インターネットの設定 3.1 ネットワークインターフェースの確認</th> <th>16 16 16</th>	第3章 インターネットの設定 3.1 ネットワークインターフェースの確認	16 16 16
3.1 ネットワークインターフェースの確認 16 3.1.1 PON 情報の確認 16 3.1.2 WAN 接続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 ファイアウォールレベルの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 19 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DWZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNIP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 拡張パラメータの設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (Pv4) の設定 51 4.2.3 LAN (Pv4) の設定 51 4.2.4 MS の設定 55 5.1 SIP 機能の設定 55	3.1 ネットワークインターフェースの確認	16 16
3.1.1 PON 情報の確認 16 3.1.2 WAN 接続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 ファイアウォールレベルの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 19 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DMZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN 点表設定 40 4.1.1 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 基本設定 41 4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN の設定 51 4.2 LAN の設定 51 4.2 LAN の設定 51 4.2 LAN の設定 51 4.2 LAN (FP4) の設定 <th></th> <th>16</th>		16
3.1.2 WAI 接続状態の確認 17 3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 フィイアウォールレベルの設定 19 3.2.2 フィルタルールの設定 19 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DMZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 38 第4章 LN の設定 40 4.1 無線 LAN の設定 40 4.1.1 無線 LAN 成テータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 減点パラメータの設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 41 4.1.4 WPS の設定 47 4.1.4 WPS の設定 50 4.2 LAN (IPv4) の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv6) の設定 50 4.2.3 LAN (IPv6) の設定 50 4.2.4 DNS の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65	3.1.1 PON 情報の確認	4 7
3.2 セキュリティの設定 18 3.2.1 ファイアウォールレベルの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 19 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DMZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 36 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN の設定 40 4.1.2 無線 LAN 支テータスの確認 40 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 41 4.1.4 WPS の設定 50 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN の設定 50 4.2.2 LAN (IPv6) の設定 51 4.2.3 UPnP の設定 55 4.3 UPnP の設定 55 4.3 UPnP の設定 62 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1	3.1.2 WAN 接続状態の確認	17
3.2.1 フィルタルールの設定 18 3.2.2 フィルタルールの設定 19 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DMZ の設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN 基本設定 40 4.1.1 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 法張バラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 50 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2 LAN の設定 51 4.4 UPNF の設定 51 4.4 UPNF の設定 51 4.2 LAN (IPv6) の設定 55 4.3 UPnP の設定 55 4.4 DNS の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定<	3.2 セキュリティの設定	18
3.2.2 フイルタルールの設定 19 3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALG の設定 31 3.2.5 DMZ の設定 32 3.2.6 ボート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2 LAN の設定 51 4.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv6) の設定 55 5.1 SIP 機能の設定 62 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1	3.2.1 ファイアウォールレベルの設定	18
3.2.3 ローカルサービス制御の設定 28 3.2.4 ALGの設定 31 3.2.5 DMZの設定 32 3.2.6 ポート転送の設定 33 3.2.7 ポートレリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN の設定 40 4.1.1 無線 LAN 表本設定 40 4.1.2 無線 LAN 表示ラータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 47 4.1.4 WPS の設定 50 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN になったっタスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv4)の設定 51 4.2.3 LAN (IPv4)の設定 55 4.3 UPnP の設定 55 4.3 UPnP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1	3.2.2 フィルタルールの設定	19
3.2.4 ALB ORAC 31 3.2.5 DMZ ORAC 32 3.2.6 ボート転送の設定 33 3.2.7 ポートトリガーの設定 35 3.3 ペアレンタルコントロールの設定 37 3.4 SNTP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN の設定 40 4.1.1 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 47 4.1.4 WPS の設定 50 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN の設定 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv4) の設定 55 4.3 UPnP の設定 55 4.4 DNS の設定 63 第5章 VoIP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 6.1 デバイス管理 66 6.2 アカウント管理	3.2.3 ローカルサービス制御の設定	28
3.2.6 ポート転送の設定	3.2.4 ALCIの設定	७। २१
3.2.7 ポートトリガーの設定	3.2.6 ポート転送の設定	52
3.3 ペアレンタルコントロールの設定	3.2.7 ポートトリガーの設定	35
3.4 SNTP の設定 38 第4章 LAN の設定 40 4.1 無線 LAN の設定 40 4.1.1 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv4) の設定 55 4.3 UPnP の設定 55 4.3 UPnP の設定 62 4.4 DNS の設定 63 第5章 VoIP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 第6章 管理と診断 66 6.1 デバイス管理 66 6.2 アカウント管理 67	3.3 ペアレンタルコントロールの設定	37
第4章 LANの設定	3.4 SNTPの設定	38
4.1 無線 LAN の設定 40 4.1.1 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv6) の設定 55 4.3 UPnP の設定 62 4.4 DNS の設定 63 第 5 章 VoIP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 第 6 章 管理と診断 66 6.1 デバイス管理 66 6.2 アカウント管理 67	第4章 LANの設定	40
4.1.1 無線 LAN ステータスの確認 40 4.1.2 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN の設定 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv6) の設定 55 4.3 UPnP の設定 62 4.4 DNS の設定 63 第 5 章 VoIP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 第 6 章 管理と診断 66 6.1 デバイス管理 66 6.2 アカウント管理 67	4.1 無線 LAN の設定	40
4.1.2 無線 LAN 基本設定 41 4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv6) の設定 55 4.3 UPnP の設定 62 4.4 DNS の設定 63 第 5 章 VoIP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 6.1 デバイス管理 66 6.2 アカウント管理 67	4.1.1 無線 LAN ステータスの確認	40
4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定 47 4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv6) の設定 55 4.3 UPnP の設定 62 4.4 DNS の設定 63 第5章 VoIP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 6.1 デバイス管理 66 6.2 アカウント管理 67	4.1.2 無線 LAN 基本設定	41
4.1.4 WPS の設定 49 4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv6) の設定 55 4.3 UPnP の設定 62 4.4 DNS の設定 63 第5章 VoIP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 第6章 管理と診断 66 6.1 デバイス管理 66 6.2 アカウント管理 67	4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定	47
4.2 LAN の設定 50 4.2.1 LAN ステータスの確認 50 4.2.2 LAN (IPv4) の設定 51 4.2.3 LAN (IPv6) の設定 55 4.3 UPnP の設定 62 4.4 DNS の設定 63 第5章 VoIP の設定 65 5.1 SIP 機能の設定 65 第6章 管理と診断 66 6.1 デバイス管理 66 6.2 アカウント管理 67	4.1.4 WPS の設定	49
4.2.1 LAN ステータスの確認	4.2 LAN の設定	50
4. 2. 2 LAN (IPV4) の設定	4.2.1 LAN ステータスの確認	50
4.2.3 LAN (IPV0) の設定	4.2.2 LAN (IPV4)の設定	5I 55
4.4 DNS の設定	4.2.5 LAN (IFVO)の設定	55
第5章 VoIP の設定 .65 5.1 SIP 機能の設定 .65 第6章 管理と診断 .66 6.1 デバイス管理 .66 6.2 アカウント管理 .67	4.4 DNSの設定	63
5.1 SIP 機能の設定	第5章 VoIPの設定	65
第6章 管理と診断	5.1 SIP 機能の設定	. 65
6.1 デバイス管理	第6章 管理と診断	66
6.2 アカウント管理		66
0.2 ノルフノド日生0/	U.I ノハ1 ヘ官理	00 67
6.3 診断とメンテナンス 60	6.3 診断とメンテナンス	
631 ネットワーク診断 69	6.3.1 ネットワーク診断	69

6. 3. 2	ループバック検出の設定	71
第7章	トラブルシューティング	75
7.1	用語集	76



概要

1.1 安全に関する注意事

ご利用前に本安全に関する注意事項をお読みください。本安全注意事項以外の利用方法で事 故が発生した場合は、原則免責とさせていただきます。

注意事項

- 本設備をご利用される前、安全注意事項に目を通してください。
- 同梱される電源アダプタ(AC アダプタ、電源コード)と LAN ケーブルをお使いください。
- AC アダプタとその電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引 っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 利用電圧は本設備の入力電圧を満たす必要があります(電圧フリッカ 10%以下)。
- 感電等の危険を防ぐため、電源プラグを清潔かつ乾燥を保ってください。
- 落雷による事故を防ぐため、雷雨時は必ず設備の電源プラグを抜いてください。
- 長時間設備を使用しない場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 本設備を分解しないでください。とりわけ通電したときは危険です。
- 視力保護のため、光ポートを直接目で見ないでください。
- 万が一、使用中に煙、異常な音、異常な匂い等が出た場合、すぐに本製品の AC アダプタ をコンセントから抜いてください。サービス提供元が指定するお問い合わせ先にご連絡く ださい。

使用環境

- 日光直射を避け、本設備を通気性良好な場所に設置してください。
- 本製品を乾燥している場所に設置し、浸水をさけてください。
- 本製品の上にはものを重ね置きしないでください。圧力による破損の恐れがあります。
- 熱源、水周りの近くに設置しないでください。
- 本製品設置時は電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)を避けてください。



クリーニング

- クリーニングする前に、電源を切り、デバイスに接続されているすべてのケーブルを抜いてください(電源コード、光ファイバー、ネットワークケーブルなど)。
- クリーニングするときは、液体やスプレーを使用せず、柔らかい乾いた布を使用してく ださい。

環境を守ること

- 廃棄物は自由に捨てないで、指定のリサイクル場所に行ってください。
- 使用済み機器の廃棄に関する地域の法令を遵守し、リサイクル活動を支援してください。

ZXHN F660P GPON ONT 取扱説明書

1.2 パッケージ内容

表 1-1 の部品が同梱されていることをご確認ください。

表 1-1 パッケージ内容

名称	数量
本体	1
スタンド	1
電源アダプタ	1
RJ-45 ケーブル	1
簡易ユーザーガイド	1
SSID ラベル	1



このリストは参考用です。実際の内容はリストと異なる場合があります。

パッケージに含まれるアイテムのいずれかが正しく同梱されていない(紛失、または破損している)場合は、サービスプロバイダにご連絡ください。製品交換のためには、パッケージと部品の保護をお願いします。

1.3 ハードウェアの説明

LED 表示

図 1-1 は本製品ユニットの前面パネルにあるインジケータを示しています。

図 1-1 前面パネルの表示



表示の説明については、表 1-2 を参照ください。

表 1-2 正面 LED 表示説明

LED 表示	色	説明
POWER	緑	消灯:電源オフです。
		点灯:電源オンです。

		消灯:回線がアクティブではありません。				
	纪	点灯:回線がアクティブになっています。				
	ηνκ	早い点滅(2 回 / 秒): 回線の認証中です。				
		遅い点滅(1 回 / 秒): ONU がファームアップ中です。				
		消灯: ONU が受信した光信号の出力が正常です。				
ALARM	赤	点灯: ONU PON ポート光出力が電源オフになっています。				
		点滅 : ONU が受信した光信号の出力が光受信機の感度を下回っていま す。				
		消灯:インターネット接続がありません。				
WAN	緑	点灯: 接続が確立され、IP アドレスを取得しました。				
		点滅∶データ受送信中です。				
	緑	消灯: LAN ポートに設備が接続されていません。				
LAN1- LAN3 TA		点灯: LAN ポートに設備が接続されていますが、データ受送信があり ません。				
		点滅∶データ受送信中です。				
POTS1		<未使用>				
POTS2						
		消灯: WPS のオートネゴシエーションがされていません。				
	黄、緑、	黄色点灯:オートネゴシエーション中です。				
WPS	赤	緑色点灯:オートネゴシエーションが成功しました。				
		赤色点灯:セッション・オーバーラッピング検査またはオートネゴシ エーションが失敗しました。				
2 46/56	绿	消灯: Wi-Fi 機能オフです。				
2. 4u/ Ju	νiðk	点灯: Wi-Fi 機能オンです。				

インターフェース

図 1-2 はユニットのポートとボタンを示しています。

図 1-2 背面ポートとボタン



ユニットのポートとボタンの説明については、表 1-3 を参照ください。

表 1-3 背面ポートとボタンの詳細

インターフェー ス/ボタン	説明
LAN1- LAN3	イーサーネットポート、RJ-45 ケーブル経由で PC に接続します。
TA	IP 電話ポート、RJ-45 ケーブル経由でIP 電話機に接続します。
Reset	リセットボタンです。設備が通電した状態で細い針などで押し、5 秒以内に離 せば、設備がリセットされます。リセット後もユーザー設定情報は失われま せん。5 秒以上長押しすれば、工場出荷設定に戻してリセットします。
POWER	電源入力。電源アダプタに接続します。
LINE	PON 接続ポート、光ファイバーでインターネットに接続します。
Wi-Fi*	Wi-Fi 機能ボタン、Wi-Fi 機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。
WPS*	Wi-Fi 保護設置機能ボタン、WPS 対応端末との接続時に本ボタンを押すことで 接続を容易に行うことができます。

* Wi-Fi、WPS ボタンはパネルのサイド側にあります。

1.4 製品の機能

インターフェース機能

- GPON インターフェース: ITU-T G.984 規格に準拠した UPC / SC をサポートします。
- Ethernet インターフェース: IEEE 802.3i、IEEE802.3u、IEEE802.3ab 規格に準拠した 4 つの自動検出 100/1000 Mbps インターフェースです。
- 無線 インターフェース: 2.4 GHz および 5 GHz 周波数帯をサポートします。内蔵アンテ ナを提供します。IEEE 802.11a、IEEE 802.11b、IEEE 802.11g、IEEE802.11n、 IEEE802.11ac、IEEE802.11ax 規格に準拠します。

技術機能

● 無線機能

無線機能を有効または無効にし、複数の SSID と仮想 AP、自動および手動のチャネル選択可、WPS 2.0 仕様、2.4 GHz と 5 GHz の周波数帯域をサポートします。

データ応用機能

IPv4 と IPv6、データ転送とルーティング、DNS などの機能をサポートします。

● QoS 機能

サービス制御、サービスフロータギング、キュースケジューリング、フロー分類ポリシー、 速度制限ポリシー、および帯域幅保証などの機能をサポートします。

● セキュリティ管理機能

ファイアウォール、データパケットフィルタリング、アクセス制御などの機能をサポートします。

● 構成管理機能

複数の管理方法を使用して構成の保守をサポートし、HTTPS ベースのローカル Web 管理と OMCI ベースのリモート管理を含むトラブルシューティングとネットワーク管理をサポートしま す。

1.5 製品仕様

本製品の製品仕様の説明については、表 1-4 を参照してください。

表 1-4 製品仕様

技術仕様	
外観寸法	215 mm × 230 mm × 40 mm(D×H×W、底板なし)
電洒マガプム	定格電流: 2 A
电//ホノ アンア	定格電圧: 12 V DC
環境要件	
動作温度	0 ° C ~ 40 ° C
動作湿度	5% ~ 95%

1.6 ケーブル接続

本設備は、1GE インターフェースまたは Wi-Fi インターフェースを介して、ホームユーザーお よび小規模ビジネスユーザーに GPON アップリンク光アクセスおよび内部ネットワーク機能を 提供します。

図 1-3 は、本製品に接続されているデバイスを示しています。

図 1-3 接続全体



ケーブルの接続が正しいことを確認し、電源アダプタを接続します。POWER LED が点灯し、他の LED が正常に動作したら、キャリアのサービスを使用できます。

無線ネットワークのカバレッジ範囲に影響する要因には、本製品の場所、本製品と無線端末 間の距離、障害物の数、障害物の材質と密度、干渉源が含まれます。無線信号の強度を最大 にするために、次の原則に従って製品を配置することをお勧めします。

- 本製品は、無線信号の伝播に影響を与える物体、たとえば金属物体や鏡などの反射率の 高い物体から遠く離しておく必要があります。
- 電子レンジ、冷蔵庫、無線ルータ、コードレス電話、Bluetooth 製品など、強力な磁場ま たは電界のある電気製品から本製品を遠ざけてください。
- 本製品は、適用エリアと同じフロアに設置する必要があります。
- 本製品の上に他の物を置かないでください。製品と無線端末の間の障害物の数を減らすようにしてください。
- 本製品を適用エリアの中央に水平に置き、角に置かないでください。
- 本製品は高い位置に置かないでください。 推奨される高さは 1.2~1.5 メートルです。



このマニュアルでは、本製品のログイン方法を説明するための例として、Windows オペレーティングシステムを使用しています。

前提

コンピュータから本製品にログインするには、コンピュータの IP アドレスを設定してコンピ ュータの IP アドレスと本製品のメンテナンス IP アドレスを同じネットワークセグメントに 所属させる必要があります。

本製品のデフォルトメンテナンス情報は以下のとおりです。

- IP address: 192.168.1.1
- Subnet mask length: 255.255.255.0/24
- Gateway: 192.168.1.1

手順

Windows 10 システムで、スタートボタン > 設定を選択し、「Windows の設定」を開きます。

設定								-	×
				Windows	の設	定			
				10-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-					
				設定の横架		ų			
		システム ディスプレイ、サウンド、通知、電源		デバイス Bluetooth、プリンター、マウス		電話 Android, iPhone のリンク		ネットワークとインターネット Wi-Fi、現内モード、VPN	
	Ą	個人用設定 背景、ロック画面、き		アブリ アンインストール、反定症、オブション の機能	8	アカウント アカウント、メール、同期、職場、家 族	(D) A字	時刻と言語 音声認識、地域、日付	
	8	ゲーム Xbox Game Bar、キャプチャ、配 信、ゲーム モード	(l)	簡単操作 ナレーター、拡大線、ハイコントラスト	Q	検索 マイファイル、アクセス許可の検索	≙	ブライバシー 場所、カメラ、マイク	
	$\langle $	更新とセキュリティ Windows Update、回復、バック アップ							

2. 「Windows の設定」で、「ネットワークとインターネット」を選択し、「ネットワークと インターネット」を開きます。

← BE		- 🗆 ×
命 ホーム	状態	
設定の検索	ネットワークの状態	Web のヘルプ
ネットワークとインターネット		自分の IP アドレスを検索する ネットワーク アダプタまたはドライバの更新 ネットワーク接続の問題のトラブルシュー
● 伊 状態	17~100x_400b_30 パブリック ネットワーク	7429
 Wi-Fi デ イーサネット 	インターネットに接続されています 制限付きのデータ通信ブランをお使いの場合は、このネットワークを従量 制課金接続に設定するか、またはその他のプロパティを変更できます。	 ヘルプを表示 2 フィードバックの送信
ฐาราย สาย สาย สาย สาย สาย สาย สาย สาย สาย ส	Wi-Fi (TP-Link_4666_5G) 748 MB 過去 30 日から 748 MB	
% VPN	プロパティ データ使用状況	
・ 機内モード (v) モバイルホットスポット	利用できるネットワークの表示 周囲の接続オジョンを表示します。	
⊕ プロキシ	ネットワークの詳細設定	
	アダプターのオプションを変更する ネットワーク アダプターを表示して接続設定を変更します。	
	ネットワークと共有センター 接続先のネットワークについて、共有するものを推定します。	
	▲ ネットワークのトラブルシューディング ツール ネットワークの問題を診断し、解決します。	
	ハードウェアと接続のプロパティを表示する	
	Windows ファイアウオール	
	ネットワークのリセット	

3. 「**ネットワークとインターネット**」で、サイドメニューの「**イーサネット**」を選択し、右 側の設定画面が**イーサネット**の設定画面に変わります。

← BZ		- 🗆 X
ŵ ホ−ム	イーサネット	
設定の検索の		関連設定
ネットロークとインターネット	ド 上 _{未接続}	アダプターのオプションを変更する
		共有の詳細オプションを変更する
⊕ 状態		ネットワークと共有センター
<i>i</i> ∕i∕a Wi-Fi		Windows ファイアウォール
記 イーサネット		Web のヘルプ
9 รี่สานหาว		ネットワーク接続の問題のトラプルシュー ティング
% VPN		
ゆ 機内モ−ド		🙊 ヘルプを表示
(u) モバイル ホットフボット		▲ フィードバックの送信
1. CULTA WILLAWAT		
プロキシ		

4. 「イーサネット」を選択し、イーサネットの詳細設定画面に変わります。



5. IP 設定の「**編集**」を選択し、IP 設定の編集画面が表示されます。「自動 (DHCP)」が選 択されていることをご確認ください。

← 設定							×
☆ イ−サネ	ット						
従量制課金接続	壳				🏚 ヘルプを表示		
制限付きのデータ通信 たい場合は、この接続 は、このネットワークへの できる場合があります。	さプランを使っていて、データの使用量をより細 を従量制課金接続に設定してください。アニ の接続時に動作が変わり、データ使用量を涙。	かく制御し 「リによって Gらすことが					
従量制課金接続とし ● プ オフ	て設定する						
データ通信量の上限を が設定されます。	設定すると、上限を超えないように従量制	果金接続		Ť			
このネットワーク上のデ する	夕使用量を制御するためのデータ通信量!	IP 設定の編集 _{自動 (DHCP)}	~				
IP 設定		保存	キャンセル				
IP 割り当て: 編集	自動 (DHCP)						
プロパティ							
製造元: 説明: ドライバーのバージョン: 物理アドレス (MAC): コピー	Intel Intel(R) Ethernet Connection (4) 121 12.17.10.7 54:E1-AD-9C-4A-32	9-1/					

6. 本例としては、IP アドレスは 192. 168. 1. 2、サブネットマスクは 24、デフォルトゲートウェイは 192. 168. 1. 1。下図を参考ください。

従量制課金接続	売	IP 設定の編集	∞ ヘルプを表示		
制限付きのデータ通信	「 ブランを使っていて、データの使用量をより総	手動			
たい場合は、この接続 は、このネットワークへの できる場合があります。	を従量制課金接続に設定してください。ア り接続時に動作が変わり、データ使用量を沪	IPv4			
従量制課金接続とし	て設定する				
77		IP 7FDX			
データ通信量の上限を	設定すると、上限を超えないように従量制	192.106.1.2			
が設定されます。		サブネット プレフィックスの長さ			
このネットワーク上のデー する	ータ使用量を制御するためのデータ通信量	24			
		ゲートウェイ			
P設定		192.168.1.1			
P 割り当て: 編集	自動 (DHCP)	優先 DNS			
プロパティ		代替 DNS			
製造元:	Intel				
说明:	Intel(R) Ethernet Connection (4) 12	1			
、ライバーのバージョン: 物理アドレス (MAC):		IPv6			
78-		保存 キャンセル			

注:

最初のデバイスのための Web 設定ページにアクセスすると、上記の設定に従ってください。 コンフィギュレーションは、ユーザーのネットワーク要件に応じて変更することができます。

7. 「保存」ボタンを選択します。

Windows では、「Windows キー + R」を選択し、ポップアップ表示されたダイアログボックス で「cmd」を入力して、「OK」ボタンを選択します。ポップアップ表示されたダイアログボッ クスで ping 192.168.1.1 を入力して、「Enter キー」を押します。

ping 操作が成功した場合:

192.168.1.1 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:

192.168.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64

ping 操作が失敗した場合:

192.168.1.1 に ping を送信しています 32 バイトのデータ: 要求がタイムアウトしました。 図 2-1 Ping ページ

西 管理者: C:¥Windows¥system32¥cmd.exe	
Microsoft Windows [Version 6.1.7601] Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.	
C:¥Users¥6190000147>ping 192.168.1.1	
192.168.1.1 に ping を送信しています 32 バイトのデータ: 192.168.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64 192.168.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64 192.168.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64 192.168.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64	
192.168.1.1 の ping 統計: パケット数: 送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0(0% の損失)、 ラウンド トリップの概算時間 (ミリ秒): 最小 = Oms、最大 = Oms、平均 = Oms	
C:¥Users¥6190000147>_	

- 8. Internet Explorer を開き、アドレスフィールドに "https://192.168.1.1" と入力します。 「Enter キー」を押してください。ログインページが表示されます。
- 図 2-2 ログインページ

ユーザー名	admin	
パスワード	••••••	

9. ユーザー名とパスワード(デフォルトでは「admin / Wi-Fi 初期パスワード」)を入力して 「ログイン」を選択します。ホームページが表示されます。 义

ホーム	インターオ	\v	LAN	管理8	诊断
wan設定		イアウォール			
デバイスリスト	無線LANデバイスリ:	z.h			無線LAN設定
■ 無線LANデバイス	名前	MACアドレス	IPv4アドレス	IPv6アドレス	

- 10. 機器情報を確認してください。管理&診断 > ステータスを選択します。このページは、 ハードウェアのバージョンとソフトウェアのバージョンが正しいかどうかを示します。
 図 2-4 を参照ください。
- 11. 最新の情報を取得するには、「現在の状態を表示」ボタンを選択します。

図 2-4 デバイス情報

ステータス	ページ情報	表示します。	
システム管理			
アカウント管理	▼ デバイス情報		
診断	デバイスタイプ	F660P	
ソフトウェアライセンス	デバイスのシリアル番号	D8A8C8-ZTEG08100AA6	
	バッチ番号	07e5P1N103fc	
	ハードウェアパージョン	V1.0	
	ソフトウェアバージョン	V1.0.10P3N2	
	プートパージョン	V1.0.10P10N3	

第3章

インターネットの設定

3.1 ネットワークインターフェースの確認

3.1.1 PON 情報の確認

本製品デバイスの光モジュール情報には、ONU 状態、入力電力、出力電力、動作温度、動作電 圧、および動作電流が含まれます。

手順

1. メインページでインターネット > ステータス を選択し、PON 情報ページを開きます。

図 3-1 PON 情報

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断	
ステータス	PON情報 WAN			
セキュリティ				
ペアレンタルコントロール	ページ情報			
SNTP	光モジュールの表示			
	▼ PON情報			
	ONU状態	非常停止状態(o7)		
	光モジュール入力パワー (dBm)			
	光モジュール出力パワー (dBm)			
	光モジュール供給電圧 (mV)	3477		
	光送信器のバイアス電流 (mA)	0		
	オイン リクサクロウ ひの	40.292		

2. 最新の情報を確認するには、「現在の状態を表示」を選択します。

3.1.2 WAN 接続状態の確認

WAN 接続ステータス メニュー項目を使用して、IP アドレス、接続名などを含む WAN 接続のス テータスを確認できます。 PON 接続ステータス情報は、PON 接続が作成されたときにのみ表 示されます。

手順

1. メインページで**インターネット > ステータス > WAN** を選択し、WAN 接続ステータスページを開きます。

図 3-2 WAN ステータス

ホーム	インターネット	LAN	管理&診新
テータス	PON情報 WAN]	
キュリティ TP	ページ情報 このページにはWANのステータスが表示: ▼ WAN接続ステータス	inst.	
	接続名	omci_ipv4_dhcp_1	
	タイプ	IP	
	IPパージョン	IPv4/v6	
	NAT	オン	
	IPアドレス	0.0.0/0.0.0	
	DNSアドレス	0.0.0.0/0.0.0.0/0.0.0.0	
	IPv4ゲートウェイ	0.0.0.0	
	リース残時間	0時0分0秒	
	IPv4接続ステータス	切断	更新 リリース
	IPv4オンライン期間	0時0分0秒	
	切斷理由	キャリアなし	
	LLA	=	
	GUA	z	
	DNSアドレス	=/=/=	
	IPv6ゲートウェイ		
	IPv6接続ステータス	切断	
	IPv6オンライン期間	0時0分0秒	
	WAN MAC	d8:a8:c8:7f:f8:88	

現在の状態を表示

2. 最新の情報を確認するには、「現在の状態を表示」を選択します。

3.2 セキュリティの設定

3.2.1 ファイアウォールレベルの設定

この手順では、ファイアウォールレベルの設定方法を説明します。

手順

ファイアフォールの設定

 メインページで インターネット > セキュリティ > ファイアウォールを選択し、ファイ アウォールの設定ページを開きます。

図 3-3 ファイアウォール

*-4	インタ・	ーネット	Ľ	AN	管理&診断			
ステータス	マテイアウォー	ルーパケット	フィルタ設定	ローカルサービスコントロール	ALG (アプリケ 🕨			
セキュリティ								
ペアレンタルコントロール	ページ情報							
SNTP	このページには、ファイアウォールパラメータの設定機能があります。							
	▼ ファイアウォーJ	L						
	ファイアウォールレベルを	設定する際に注意すべき	≜点は何ですか?					
	低: 外部からの不正アクセ オフ: ファイアウォールを を選択しないでください。	、 アロル 500 イエノ ク スを防ぎます。ただし、 シャットダウンすると、	PINGリクエストは ホームネットワーク	許可します。 ヮがウイルスやハッカーの攻撃を受け	†やすくなります。このアイテム 閉じる			
	セキュリティレベル	() 高						
		〇 低						
		〇 オフ (推奨しませ	±ん)					
	アンチハッキング							
				認定	キャンセル			

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-1 を参照ください。

パラメータ	説明
セキュリティレベル	セキュリティレベルを設定します。 高:PING リクエストを含め、外部からの不正アクセスを防ぎます。 低:外部からの不正アクセスを防ぎます。ただし、PING リクエスト は許可します。 オフ(推奨しません):ファイアウォールを無効にします。 デフォルト:高
アンチハッキング	ハッキング防止対策を有効にし、インターネット攻撃によるデバイ スのシャットダウンを防止するには、このチェックボックスをオン にします。この機能により、ping フラッド、ピーオーディー (ping of death) 攻撃、および SYN フラッド攻撃を防ぐことができます。 デフォルト:オン

表 3-1 ファイアウォールパラメータの説明

3. 変更を適用するには、「設定」を選択します。

3.2.2 フィルタルールの設定

この手順では、フィルタルールを設定する方法について説明します。

手順

フィルタスイッチとモードの設定

 メインページで インターネット> セキュリティ > パケットフィルタ設定 を選択し、フィル タスイッチとモード設定のページを開きます。

図 3-4 フィルタスイッチとモード設定

ホーム	イン	ターネット	LAN	管理&診断
ステータス	< ファイアウォ	ール パケットフィルタ	マ設定 ローカルサービスコ	コントロール ALG (アプリケ ▶
セキュリティ				
ペアレンタルコントロール	ページ情報			
SNTP	このページでは、フィル	タ条件とパラメータ設定機能を提	供します。	
	▼ フィルタスイッ MACフィルタ URLフィルタ	ッチとモード設定 Oオン ●オフ モード ブラックリス ♥ Oオン ●オフ モード プラックリス ♥		総定 キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-2 を参照ください。

パラメータ	説明
MAC フィルタ	MAC フィルタ機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト:オフ
MAC フィルタモード	MAC フィルタ機能を有効にします。 2 つのモードがあります。 ブラックリスト ホワイトリスト デフォルト:オフ
URL フィルタ	URL フィルタ機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト : オフ
URL フィルタモード	URL フィルタ機能を有効にします。 2 つのモードがあります。 ブラックリスト ホワイトリストデ フォルト:オフ

表 3-2 フィルタスイッチとモード設定パラメータの説明

3. 変更を適用するには、「設定」を選択します。

MAC フィルタの設定

- 1. 「MAC フィルタ」 を選択し、MAC フィルタ の設定ページを開きます。
- 図 3-5 MAC フィルタ

ホーム		インターネット		LAN	管理&診断			
ステータス	4	ファイアウォール	パケットフィルタ設定	ローカルサービスコントロール	ALG (アプリケ 🕨			
ゼキュリティ ペアレンタルコントロール SNTP	ペー この^	・ジ情報 ページでは、フィルタ条件とパ	ペラメータ設定機能を提供します。					
	• 5	▶ フィルタスイッチとモード設定						
	▼ N	MACフィルタ		â				
	4 5 5	名前 メイプ プロトコル 差値元MACアドレス		ā.				
	•• \$	所しいアイテムを作成する		設定	キャンセル			

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-3 を参照ください。

表	3–	3	MAC	フィルタパラメータの説明	
---	----	---	-----	--------------	--

パラメータ	説明
夕前	MAC フィルタの名前です。
石町	長さ:1~32
カノゴ	フィルタする方法です。
>1>	デフォルト:ルーティング
	データ・ストリームのプロトコルです。
プロトコル	オプション: IP および任意
	デフォルト:任意
送信元MAC アドレス	フィルタが必要な MAC アドレスです。 MAC アドレスの設定は必要です。

3. 変更を適用するには、「設定」を選択します。

URL フィルタの設定

- 1. 「URL フィルタ」 を選択し、URL フィルタの設定 ページを開きます。
- 図 3-6 URL フィルタ

ホーム	インターネ		LAN	管理&診断			
ステータス	ママイアウォール	パケットフィルタ設定	ローカルサービスコントロール	ALG (アプリケ			
セキュリティ							
ペアレンタルコントロール	ページ情報 このページでは、フィルタ条件とパラメータ設定機能を提供します。						
SNTP							
	 フィルタスイッチと 	モード設定					
	► MACフィルタ						
	▼ URLフィルタ						
	▼ 新項目			1			
	名前 URL						
			設定	キャンセル			
	新しいアイテムを作成する	5					

- 2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-4 を参照ください。
- 表 3-4 URL フィルタパラメータの説明

パラメータ	説明
名前	URL フィルタの名前です。
URL	フィルタするホームページを入力します。

3. 変更を適用するには、「設定」を選択します。

IP フィルタ - IPv4 の設定

- 1. 「IP パケットフィルターIPv4」 を選択し、IP パケットフィルターIPv4 の設定ページを開きます。
- 図 3-7 IP パケットフィルタ-IPv4

ホーム	インターネット		LAN	管理&診断
ステータス	< ファイアウォール	パケットフィルタ設定	ローカルサービスコントロール	ALG (アプリケ 🕨
セキュリティ				
ペアレンタルコントロール	ページ情報			
SNTP	このページでは、フィルタ条件とパ	ラメータ設定機能を提供します。		
	フィルタスイッチとモー			
	▶ MACフィルタ			
	▶ URLフィルタ			
	▼ IPパケットフィルタ・I	Pv4		
	▼ 新項目	○オン ●	オフ	Û
	名前			
	モード	●許可 ○破棄		
	優先度	1 ~		
	プロトコル	TCP 🗸		
	送信元ポート範囲	~		
	宛先ポート範囲	~		
	送信元IP範囲	0,0,0,~	0.0.0.0	
	宛先IP範囲	0.0.0~	0.0.0.0	
	対象インターフェース(in)	任意 🗸		
	対象インターフェース(out)	任意 🖌		
			設定	キャンセル
	💽 新しいアイテムを作成する			

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-5 を参照ください。

パラメータ	説明
IPv4 フィルタ	IPv4 フィルタ機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト : オフ
名前	IP フィルタの名前を設定します。 名前の入力は必須です。 文字数: 1 ~ 32
モード	許可 : フィルタエントリに合致した IPv4 パケット通信をさせます。 破棄 : フィルタエントリに合致した IPv4 パケット通信をさせませ ん。 デフォルト : 許可

表 3-5 IPv4 フィルタのパラメータの説明

優先度	フィルタの優先度を設定します。1 ~ 20 まで選択可能。 ※フィルタエントリは最大 20 個設定できます。 ※エントリが複数ある場合、優先度の数字の小さいエントリから優 先します。 ※優先度が重なった場合、新しく設定したルールが適用され、以前 設定されていたルールの優先度数字が1つ大きくなります。 デフォルト:1
プロトコル	パケットをフィルタリングする対象のプロトコルを選択します。 TCP:TCP をフィルタリングします。 UDP:UDP をフィルタリングします。 TCP とUDP:TCP とUDP をフィルタリングします。 ICMP:ICMP をフィルタリングします。 任意:IPv4 パケットすべてを処理します。 デフォルト:TCP
送信元ポート範囲/ 宛先 ポート範囲	送信元ポートの範囲/宛先ポートの範囲です。 フィルタ条件を実際の状況に応じて設定します。オプションのパラ メータですので、空欄にしておくこともできます。 範囲:1~65535
送信元 IP 範囲/ 宛先 IP 範囲	送信元 IP 範囲/宛先 IP 範囲です。 フィルタ条件を実際の状況に応じて設定します。オプションのパラ メータですので、空欄にしておくこともできます。 範囲:1~65535
対象インターフェース (in)	 データトラフィックの方向を指定します。対象インターフェース (in)のオプションと対象インターフェース(out)のオプションを 同じにすることはできません。 対象インターフェース(in)がLAN なら、対象インターフェース

	データトラフィックの方向を指定します。対象インターフェース (in)のオプションと対象インターフェース(out)のオプションを 同じにすることはできません 。
対象インターフェース	対象インターフェース (in) が LAN なら、対象インターフェース (out) は WAN 接続となります。
(out)	データトラフィックの方向はアップストリームとなります。
	対象インターフェース (in) が WAN 接続なら、 対象インターフェー ス (out) は LAN となります。
	データトラフィックの方向はダウンストリームとなります。
	デフォルト:任意

- 3. 変更を適用するには、「設定」を選択します。
- IP フィルタ IPv6 の設定
- 1. 「IP パケットフィルターIPv6」を選択し、IP パケットフィルターIPv6 の設定ページを開き ます。
- 図 3-8 IP パケットフィルタ-IPv6

オーホ	インターネット		LAN	管理&診断
ステータス	< ファイアウォール	パケットフィルタ設定	ローカルサービスコントロール	ALG (アプリケ
セキュリティ				
ペアレンタルコントロール	ページ情報			
SNTP	このページでは、フィルタ条件とパ	ラメータ設定機能を提供します。		
	 フィルタスイッチとモー 	- ド設定		
	► MACフィルタ			
	▶ URLフィルタ			
	▶ IPパケットフィルタ・I	Pv4		
	▼ IPパケットフィルタ・I	Рvб		
	▼ 新項目	○オン ●	オフ	۵
	名前			
	モ −ド	●許可 ○破棄		
	便先度	1 ~		
	プロトコル	TCP V		
	送信元ポート範囲	~	🗆 any	
	宛先ポート範囲		🗆 any	
	送信元IPv6アドレス		any	
	宛先IPv6アドレス		any	
	対象インターフェース(in)	任意		
	対象インターフェース(out)	任意 ~		
			設定	キャンセル
	➡ 新しいアイテムを作成する			

ZXHN F660P GPON ONT 取扱説明書

ホーム	インターネット	.	LAN	管理&診断
テータス	< ファイアウォール	パケットフィルタ設定	ローカルサービスコントロール	ALG(アプリケ
キュリティ	· · ·]	1	1
アレンタルコントロール	ページ情報			
ТР	このページでは、フィルタ条件と	パラメータ <mark>設定機能を提供します</mark> 。		
		100-1		
	▶ フィルタスイッチとモ	一下設定		
	▶ MACフィルタ			
	▶ URLフィルタ			
	▶ IPパケットフィルタ -	IPv4		
	▼ IPパケットフィルタ -	IPv6		
	▼ 新項目 ○オン ●オフ			
	名前			
	π − κ	●許可 ○破棄		
	優先度	1 ~		
	プロトコル	ICMPv6		
	any	0		
	Туре			
	Code			
	送信元ポート範囲	~	🔲 any	
	宛先术一卜範囲	~	🗆 any	
	送信元IPv6アドレス		/ 🗌 🗆 any	
	宛先IPv6アドレス		/ 🗌 🗆 any	
	対象インターフェース(in)	任意 🗸		
	対象インターフェース(out)	任意 🗸		
		A		
			設定	キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-6 を参照ください。

パラメータ	説明
IPv6 フィルタ	IPv6 フィルタ機能を有効(オン)または無効(オフ)にし ます。 デフォルト:オフ
名前	 IP フィルタの名前を設定します。 名前の入力は必須です。 文字数: 1 ~ 32

表 3-6 IPv6 フィルタのパラメータ説明

モード	許可:フィルタエントリに合致した IPv6 パケット通信をさ せます。 破棄:フィルタエントリに合致した IPv6 パケット通信をさ せません。 デフォルト:許可
優先度	フィルタの優先度を設定します。1 ~ 20 まで選択可能で す。 ※フィルタエントリは最大 20 個設定できます。 ※エントリが複数ある場合、優先度の数字の小さいエント リから優先します。 ※優先度が重なった場合、新しく設定したルールが適用さ れ、以前設定されていたルールの優先度数字が1つ大きく なります。 デフォルト:1
プロトコル	パケットをフィルタリングする対象のプロトコルを選択し ます。 TCP:TCP をフィルタリングします。 UDP:UDP をフィルタリングします。 TCP とUDP:TCP とUDP をフィルタリングします。 ICMPv6 が選ばれた場合、次のパラメータもサポートしま す。 任意:ICMPv6 プロトコルがフィルタ対象を意味します。 コード指定:「TYPE」と「CODE」にそれぞれ数値を入力し ます。 デフォルト:TCP
送信元ポート範囲/宛先ポート 範囲	送信元ポート範囲:フィルタ対象とする IPv6 パケットの送 信元ポート番号を設定します。 宛先ポート範囲:フィルタ対象とする IPv6 パケットの宛先 ポート番号を設定します。 任意をチェック入れると、すべてのポートがフィルタ対象 を意味します。
送信元 Ipv6 アドレス/ 宛先 Ipv6 アドレス	送信元 IP アドレス範囲:フィルタ対象とする IPv6 パケッ トの送信元 IP アドレスを設定します。 宛先 IP アドレス範囲:フィルタ対象とする IPv6 パケット の宛先 IP アドレスを設定します。 任意をチェック入れると、すべてのアドレスがフィルタ対 象を意味します。

対象インターフェース (in)	 データトラフィックの方向を指定します。対象インターフェース(in)のオプションと対象インターフェース(out)のオプションを同じにすることはできません。 対象インターフェース(in)が LAN なら、対象インターフェース(out)は WAN 接続となります。 データトラフィックの方向はアップストリームとなります。 対象インターフェース(in)が WAN 接続なら、対象インターフェース(out)は LAN となります。 データトラフィックの方向はダウンストリームとなります。 データトラフィックの方向はダウンストリームとなります。 デフォルト:任意
対象インターフェース (out)	 データトラフィックの方向を指定します。対象インターフェース(in)のオプションと対象インターフェース(out)のオプションを同じにすることはできません。 対象インターフェース(in)が LAN なら、対象インターフェース(out)は WAN 接続となります。 データトラフィックの方向はアップストリームとなります。 対象インターフェース(in)が WAN 接続なら、対象インターフェース(out)は LAN となります。 データトラフィックの方向はダウンストリームとなります。 データトラフィックの方向はダウンストリームとなります。 デフォルト:任意

3. 変更を適用するには「設定」を選択します。

3.2.3 ローカルサービス制御の設定

この手順では、ローカルサービス制御を設定する方法について説明します。

手順

サービス制御の設定-IPv4

- メインページでインターネット > セキュリティ > ローカルサービスコントロールを選択し、サービス制御-IPv4 の設定ページを開きます。
- 図 3-9 ローカルサービス制御-IPv4

ж -д		インターネッ	/ ト	LAN	管理&診断
ステータス	4	ファイアウォール	パケットフィルタ設定	ローカルサービスコントロール	ALG (アプリケ ▶
ゼキュリティ ペアレンタルコントロール	~-			1/#1 + +	
	- ▼ サ	ビス制御 - IPv4		.	<u></u>
	名 モ 対 IP サ	前 - ド 象インターフェース(in) 範囲 - ビスタイプ	●許可 ○被養 WAN ~ 0 0 0 0 0 ~ 0 HTTPS □ PING		
	🛨 新	しいアイテムを作成する		設在	キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-7 を参照ください。

表 3-7 ローカルサービス制御-IPv4 パラメータの説明

パラメータ	説明
サービス制御-IPv4	サービス制御-IPv4 機能を有効(オン)または無効(オフ)にしま す。 デフォルト:オフ
名前	サービスコントロール項目名です。 名前の入力は必須です。 長さ:1~32
モード	許可:フィルタエントリに合致した IPv4 パケット通信をさせま す。 破棄:フィルタエントリに合致したIPv4 パケット通信をさせませ ん。 デフォルト:許可

対象インターフェース (in)	データ・ストリームをインバウンドとします。このパラメータは 必須です。 対象インターフェース (in) が WAN なら、WAN から本製品にアク セスできます。 対象インターフェース (in) が LAN なら、 LAN 経由で 本製品 にアクセスできます。 デフォルト:WAN
IP 範囲	フィルタが必要な IP アドレスセグメントです。 IP セグメントが空欄の場合、 全ての IP アドレスが参照されま す。
サービスタイプ	アクセスが許可または拒否されるサービス指定します。

3. 変更を適用するには、「**設定**」 ボタンを選択します。

サービス制御の設定-IPv6

1. 「サービス制御-IPv6」を選択し、サービス制御-IPv6 の設定ページを開きます。

図 3-10 サービス制御-IPv6

オーム	インター	ネット	LAN	管理&診断
ステータス セキュリティ ペアレンタルコントロール SNTP	 マティアウォール ページ情報 このページでは、ローカルサ サービス制御 - IP 	パケットフィルタ設定 ービス制御パラメータの設定機能を提供 v4	ローカルサービスコントロール 共します。	ALG (アプリケ ト
	 ▼ サービス制御 - IP1 ▼ 新項目 名前 モード 対象インターフェース(i プレフィックス サービスタイプ ● 新しいアイテムを作成す 	/6 (オン) () 新町) 破棄 n) WAN ~ () HTTPS PING	オフ]] 	<u>前</u> キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-8 を参照ください。

パラメータ	説明
サービス制御 - IPv6	サービス制御-IPv6 機能を有効(オン)または無効(オフ)にしま す。デフォルト:オフ
名前	サービスコントロール項目の名前です。 名前の入力は必須です。 長さ:1~32
モード	許可:フィルタエントリに合致した IPv6 パケット通信をさせます。 破棄:フィルタエントリに合致した IPv6 パケット通信をさせませ ん。 デフォルト:許可
対象インターフェース (in)	データ・ストリームをインバウンドとします。このパラメータは必 須です。 対象インターフェース (in) が WAN なら、WAN から本製品にアクセ スできます。 対象インターフェース (in) が LAN なら、 LAN 経由で 本製品 に アクセスできます。 デフォルト: WAN
プレフィックス	IPv6 アドレスプレフィックスです。プレフィックスが空欄の場 合、 全てのプレフィックスをフィルタリングします。

表 3-8 サービス制御 IPv6 パラメータの説明

サービスタイプ	アクセスが許可または拒否されるサービス指定します。

3. 変更を適用するには、「設定」ボタンを選択します。

3.2.4 ALG の設定

この手順では、本製品 がセキュリティを強化するために、レイヤ 4 パケットのプライベート IP アドレスをパブリック IP アドレスに変換できるように ALG を設定する方法について説明し ます。

手順

 メインページで インターネット > セキュリティ > ALG (アプリケーションレイヤゲート ウェイ)を選択し、ALG (アプリケーションレイヤゲートウェイ)の設定ページを開きま す。

図 3-11 ALG (アプリケーション)

ж -А		インターネッ	<i>۲</i>	LAN	管理&診断
ステータス	-	ファイアウォール	パケットフィルタ設定	ローカルサービスコントロー/	レ ALG(アプリケ ト
セキュリティ	28 - 2				
ペアレンタルコントロール	~-	ジ情報			
SNTP	このべ	ージでは、ALGパラメータ(の設定機能を提供します。		
	FI H IF PI R SI TI	IP ALG ●オ 323 ALG ●オ 323 ALG ●オ SEC ALG ●オ PTP ALG ●オ P ALG ●オ FTP ALG ●オ FTP ALG ●オ	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	۲ 	: ++>>セル

- 2. 設定したい ALG サービスを選択(オンを選択)します。
- 3. 変更を適用するには「設定」 ボタンを選択します。



3.2.5 DMZ の設定

この手順では、DMZの設定方法について説明します。デバイスは、内部ネットワークサーバー にアクセス出来るよう、送信先 IP アドレスとポート番号を外部ネットワークアドレス(ネット ワーク側)から内部のネットワークアドレス(ユーザ側)へ変換します。

手順

メインページで インターネット > セキュリティ > DMZ を選択し、DMZ-IPv4 の設定 ページを開きます。

図 3-12 DMZ

ホーム	インターネッ	٢	LAN	_	管理&診断
ステータス	▲ ALG(アプリケーシ	(ョンレイヤゲートウェイ)	DMZ	ポート転送	ポートトリガー
セキュリティ					8
ペアレンタルコントロール	ページ情報				
SNTP	このページでは、DMZパラメータ	2 の設定機能を提供します。			
	▼ DMZ-IPv4	○オン ●オフ			
	WAN接続	オートセンス 🗸			
	DMZホストのIPアドレス				
				設定	キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-9 を参照ください。

表 3-9 DMZ パラメータ

パラメータ	説明
DMZ	DMZ ホスト機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト:オフ
WAN 接続	ポート転送の為の IPv4 WAN 接続です。 オートセンス:WAN 側に自動的に接続します。
DMZ ホストの IP アドレス	LAN 側のコンピュータまたは無線デバイスの MAC アドレスまた は IP アドレスです。 有効な入力:IPv4 アドレスまたはMAC アドレスです。

3. 変更を適用するには「設定」ボタンを選択します。
3.2.6 ポート転送の設定

この手順では、外部ネットワークからのコンピュータが WAN 接続を介して LAN 側サーバーに アクセスできるようにポート転送を設定する方法を説明します。ポート転送ではポート転送 の設定に必要なパラメータを提供します。

複数のサービス用のローカルサーバーがあり、それらをパブリックにアクセス可能にしたい 場合は、ポート転送ポリシーを指定する必要があります。NAT を適用する事で、これらサーバ ーの内部 IP アドレスをインターネット上でユニークな単一の IP アドレスに変換します。インタ ーネットユーザーにとって、LAN 上のすべての仮想サーバーは同じ IP アドレスを持ちます。こ の IP アドレスは ISP によって割り当てられます。インターネットユーザーにサーバー接続を 容易にする為、このアドレスは動的ではなく静的である必要があります。但し、インターネッ トユーザーが IP アドレスの代わりに URL を使って仮想サーバーにアクセスできるように、動 的 DNS を使用することができます。

手順

 メインページでインターネット > セキュリティ > ポート転送を選択し、ポート転送の設 定ページを開きます。

図 3-13 ポート転送

ホーム		インターネット		LAN		管理&診断
ステータス	4	ALG (アプリケーションレイヤ	ゲートウェイ)	DMZ	ポート転送	ポートトリガー 🕨
セキュリティ						
ペアレンタルコントロール	~->	ジ情報				
SNTP	このぺ-	-ジでは、ポート転送パラメータの設定	営機能を提供します	Þ		
	▼ ポ 	卜転送	7+h2			
	▼ 新江		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・<l< td=""><td>077</td><td></td><td>Û</td></l<>	077		Û
	名詞	ŧ.				
	7"	コトコル	TCP	~		
	WA	N接続	オートセンス	۲ 🗸		
	WA	N側ホストのIPアドレスの範囲	0.0	0.0~0	0.0.0.0	
	LA	N側ホスト				
	WA	Nポート	· · · · ·	~		
	LA	Nホストポート	· ·	~		
					-	
					ad an	キャンセル
	🚼 新(-いアイテムを作成する				

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-10 を参照ください。

表 3-10 ポート転送パラメータ

パラメータ	説明
ポート転送	ポート転送機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト : オン
名前	ポート転送名前です。 名前の入力が必要です。 長さ:1~64
プロトコル	TCP:TCP をフィルタリングします。 UDP:UDP をフィルタリングします。 TCP とUDP:TCP とUDP をフィルタリングします。 デフォルト:TCP
WAN 接続	ポート転送の為の IPv4 WAN 接続です。 オートセンス:WAN 側に自動的に接続します。
WAN 側ホストの IP ア ドレスの範囲	WAN 側ホストの IP アドレスセグメントです。
LAN 側ホスト	LAN 側ホストの IPv4 アドレス、又は MAC アドレスです。
WAN ポート	WAN 側ホストのポート設定をします。 範囲: 1~65535
LAN ホストポート	LAN 側ホストのポート番号です。 範囲: 1~65535



- この機能により、ユーザーは WAN 側から LAN 側の仮想ホストにアクセスすることができます。
- ポート転送を使用することにより、WAN 側から割り当てられた IP とポート間のホストへのアクセスは、LAN 側の 1 つのホストに転送されます。

3.2.7 ポートトリガーの設定

この手順では、ポートトリガーの設定方法について説明します。ポートトリガーはポートト リガー設定に必要なパラメータを提供します。

1 つのポートがトリガーポートになるように構成されている場合、もし一つのアプリケーションが、このトリガーポートを外部との接続をセットアップする為に使用していれば、本製品デバイスはその外部接続を内部送信のポートを開くために転送します。

ポートのトリガーは、ポートを保護するために使用される。システムはこれらのポートがト リガーされていない限り、これらのポートをオープンする事はありません。

手順

- メインページでインターネット > セキュリティ > ポートトリガーを選択し、 ポートトリ ガー の設定ページを開きます。
- 図 3- 14 ポートトリガー

ホーム		インターネット		LAN		管理&診断
ステータス	4	ALG (アプリケーションレイヤゲ	ートウェイ)	DMZ	ポート転送	ポートトリガー
セキュリティ						
ペアレンタルコントロ <mark>ー</mark> ル	ページ情報	報				
SNTP	このページに	は、ボートトリガパラメータの設	定機能があります。			
	▼ ポート	トリガー				
	▼ 新項目		○オン(●オフ		Û
	名前					
	トリガー	P 7 KUZ	0.0.	0.0		
	サービス	タイプ	TCP	~		
	トリガー	ポ − ト				
	接続タイ	プ	TCP	~		
	WANポー	-トの範囲	~			
	タイムア	¢٢	1200	赵		
					20-	
						キャンセル
	🛨 新しいア・	イテムを作成する				

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-11 を参照ください。

表 3-11 ポートトリガーパラメータ

パラメータ	説明
ポートトリガー	ポートトリガー機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト : オフ
名前	ポートトリガーの名前です。 長さ:1~10
トリガー IP アドレス	LAN 側のコンピュータの IP アドレスです。

サービスタイプ	TCP、UDP 及び TCP と UDP を含むアプリケーションのサービスタイプ です。 デフォルト : TCP
トリガーポート	アプリケーションで使用するポートです。 範囲 : 1~65535
接続タイプ	外部への接続に使用される接続タイプ。TCP、UDP とTCP とUDP を含 みます。 デフォルト:TCP
WAN ポート範囲	トリガポートマップ上のデバイスプロトコルのポート範囲を指定し ます。(パケットのレイヤ 4 のポート番号) デバイスがトリガーポートにアクセスするとスタートポートとエン ドポートのサービスが有効になります。 WAN のスタートポートと WAN エンドポートは次の条件を満たす必要 があります。 エンドポートの番号はスタートポートの番号より大きいです。 終了ポート番号と開始ポート番号の差は 9 未満です。 範囲:1~65535
タイムアウト	着信ポートを閉じる時間です。 範囲 : 60~1800 デフォルト: 1200

3.3 ペアレンタルコントロールの設定

この手順では、ペアレンタルコントロールを構成する方法について説明します。

手順

 メインページを開き インターネット > ペアレンタルコントロールを選択し、ペアレンタ ルコントロール の設定ページを開きます。

図 3-15 ペアレンタルコントロール

ホーム	インター:	ネット LAN	管理8診断
ステータス セキュリティ ペアレンタルコントロール SNTP	ページ情報 このページでは、ペアレンタ ▼ ペアレンタルコン	ルコントロールのパラメータ設定開船を提供します。 ト ロ ー ル	
	▼ 新項目	○ォン ●オフ	Ô
	名前 ユーザー識別子	「」「」「」」「」」「」 関連するデバイスから選択する。	
	時間 ポリシー 曜日		
	期間	00 ♥時 00 ♥分~ 23 ♥時 59 ♥分 終E	3
	アクション URL	URLブラックリスト	G
			設定 キャンセル
	🛨 新しいアイテムを作成す	õ	

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-12 を参照ください。

表	3-	12	ペアレ	ノンタ	ルコン	トロー	-ルパラ	メータ

パラメータ	説明
ペアレンタルコントロール	ペアレンタルコントロール機能を有効(オン)または無効(オ フ)にします。
	デフォルト:オフ
夕前	ペアレンタルコントロールの名前です。
נימ בר	長さ:1~10
ユーザー識別子	MAC アドレスに従ってユーザー情報を設定します。
曜日	ペアレントコントロール設定が適用される日を指定します。
期間	ペアレントコントロール設定が適用される時間を指定します。

アクション	インターネットアクセスの禁止:インターネットにアクセスは許 可させません。 URL ブラックリスト:このモードを選択すると、URL に設定され ているWeb サイトのみ、アクセスできません。 URL ホワイトリスト:このモードを選択すると、URL に設定され ているWeb サイトのみ、アクセスできます。 デフォルト:インターネットアクセスの禁止。
URL	アクセス許可または拒否対象のURL アドレスです。 アクションで URL ブラックリスト、または URL ホワイトリスト を選択すると、入力画面が表示されます。

3. 変更を適用するには「設定」ボタンを選択します。

3.4 SNTP の設定

この手順では、SNTP の設定方法について説明します。 SNTP 設定後、本製品は NTP クライア ントとして定期的に NTP サーバーと時刻を同期できます。

手順

- 1. メインページでインターネット > SNTP を選択し、SNTP の設定ページを開きます。
- 図 3-16 SNTP

ステータス	ページ情報			
セキュリティ	このページでは、SNTPパラメータ	の設定機能を提供します。		
ペアレンタルコントロー <mark>ル</mark>	▼ SNTP			
INTP				
	現在の日付と時刻	1970-01-01T06:40:10		
	プライマリNTPサーバ			
	セカンダリNTPサーバ			
	ポーリング間隔	86400	秒	
	DSCP			

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 3-13 を参照ください。

表 3-13 SNTP パラメータ

パラメータ	説明
プライマリ/セカンダリ NTP サー	プライマリ/セカンダリ NTP サーバーの IP アドレスです。
バー	長さ:0~64

ポーリング間隔	時間同期の間隔です。 単位:秒 デフォルト:86400 秒
DSCP	設定範囲: 0~63



4.1 無線LAN の設定

4.1.1 無線 LAN ステータスの確認

この手順では無線 LAN ステータスの確認方法を説明します。

手順

無線 LAN ステータス

1. メインページで LAN > ステータスを選択します。無線 LAN ステータス ページを開きます。

図 4-1 無線 LAN ステータス

87	ページ情報		
	このページは、LANステータスを表示します	t.	
AN			
JPnP			
DNS	▼ 無線LANステータス		
	無線LAN基本ステータス		
	無線LAN (2.4GHz) オン	チャネル (2.4GHz)	11
	無線LAN (5GHz) オン	チャネル (5GHz)	140

「現在の状態を表示」ボタンを選択し、最新の無線(2.4GHz/5GHz)ステータスを表示されます。無線(2.4GHz/5GHz)ステータスには 無線基本ステータス、 SSID 名、 SSID スイッチ、 暗号化タイプ、 MAC アドレス、 受信パケット/送信パケット、 受信バイト数/送信バイト数が含まれます。

無線 LAN クライアントステータス

- 1. メインページで LAN > ステータスを選択し、無線 LAN クライアントページを開きます。
- 2. 「現在の状態を表示」ボタンを選択し、最新のステータスを表示されます。図

4-2 無線 LAN クライアントステータス

#	۲ ک	ンターネット	LAN	管理&診断
ステータス	ページ情報			
無線LAN	このページは、LANス	テータスを表示します。		
LAN	▶ I AN情報			
UPnP	- COURTER			
DNS	▶ 無線LANステ	ータス		
	▼ 無線LANクラ	イアントステータス		
	🕕 データがあり	ません。		

現在の状態を表示

4.1.2 無線 LAN 基本設定

この手順では、無線 LAN 基本設定の設定方法を説明します。

手順

無線 LAN オンオフ 設定

メインページで LAN > 無線 LAN > 無線 LAN 基本を選択し、無線 LAN オン/オフ設定のページを開きます。

図 4-3 無線 LAN オン/オフ設定

ホーム	インター	-ネット LAN		管理&診断
ステータス	無線LAN基本	無線LAN拡張	WPS	
無線LAN				
LAN	ページ情報			
UPnP	このページでは、無線LAN基	本パラメータの設定機能を	提供します。	
DNS	▼ 無線LANオン/オフ	2設定		
	無線LAN (2.4GHz)	● オン ○ オフ		
	無線LAN (5GHz)	● オン ○ オフ		
				設定 キャンセル

- 2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-1 を参照ください。
- 表 4-1 無線 LAN オン/オフ設定パラメータ

パラメータ	説明
無線 LAN (2.4GHz)	無線 LAN (2.4GHz)機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト:オン
無線 LAN (5GHz)	無線 LAN (5GHz)機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト:オン

無線 LAN 詳細設定

- 1. 「無線 LAN 詳細設定」を選択し、無線 LAN 詳細設定ページを開きます。
- 図 4-4 無線 LAN 詳細設定

ホーム	インターネット		LAN	管理&診断
ステータス	無線LAN基本	無線LAN拡張 WPS		
無線LAN				
LAN	ページ情報			
UPnP	このページでは、無線LAN基本パラ	メータの設定機能を提供します		
DNS	▶ 無線LANオン/オフ設定			
	▼ 無線LAN詳細設定			
				_
	チャネル	自動	`	
	モード	(802.11b/g/n/ax)	`	•
	帯域幅	自動	`	·
	送信出力	100%		
	他SSIDとの分離を有効にする			
				設定 キャンセル
	▼ <u>5GHz</u>			
	チャネル	自動		
	モード	(802.11a/n/ac/ax)		
	帯域幅	自動	,	
	送信出力	100%	、	-
	他SSIDとの分離を有効にする			
				設定 キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-2 を参照ください。

表 4-2 無線 LAN 詳細設定パラメータ

パラメータ	説明
	無線 LAN チャネルを選択します。
	2.4GHz: 自動、 1~13
チャネル	5GHz: 自動、36、40、44、48、52、56、60、64、100、104、108、
	112、116、120、124、128、132、136、140、144
	デフォルト:自動
	無線 LAN 通信モードを選択します。
	2. 4GHz :
	IEEE802.11b のみ
	IEEE802.11g のみ
	IEEE802.11n のみ
	(802. 11b/g)
	(802. 11g/n)
T 18	(802. 11b/g/n)
	(802. 11b/g/n/ax)
	5GHz:
	IEEE802.11a のみ
	IEEE802.11n のみ
	(802. 11a/n)
	(802. 11a/n/ac)
	IEEE802.11ac のみ
	(802. 11a/n/ac/ax)
	無線ブロードバンドの帯域幅を設定します。
	2.4GHz:自動、20MHz、40MHz
帯域幅	5GHz:自動、20MHz、40MHz、80MHz、160MHz
	デフォルト:自動
	毎線信号の送信雲カのレベルです。 値が大きいほど カバレッジが広
	いことを示します。
	オプション:
	100%
送信出力	80%
	60%
	40%
	20%
	デフォルト:100%
	チェックボックスを選択すると SSID 分離機能が有効になって 異た
他 SSID との分離を有効	る SSID に接続した無線 LAN クライアントは相互に通信できません。
にする	

3. 変更を適用するには「設定」ボタンを選択します。

無線 LAN SSID の設定

1. 「**無線 LAN SSID」の設定**を選択し、 **無線 LAN SSID の設定**ページを開きます。

図 4-5 無線 LAN SSID(2.4GHz)の設定

ステータス	無線LAN基本無	線LAN拡張 WPS	
無線LAN			
AN	ページ情報		
PnP	このページでは、無線LAN基本パラメー	- タの設定機能を提供します。	
NS	▼ 無線LANオン/オフ設定		
	無線LAN (2.4GHz) ● 才:	ン 〇 オフ	
	無線LAN (5GHz) ● 才:	ン 〇 オフ	
			設定 キャンセル
	▼ 無線LAN詳細設定		
	▶ <u>2.4GHz</u>		
	► <u>5GHz</u>		
	▼ 無線LAN SSIDの設定		
	SSID1 (2.4GHz)	 ● オン ○ オフ 	
	SSID名	739348300132_2G	
	SSIDステルス機能	O オン 🖲 オフ	
	暗号化タイプ	WPA/WPA2-PSK(TKIP/AES)	~
	暗号化タイプ 暗号化キー	WPA/WPA2-PSK(TKIP/AES)	•

ステータス	無線LAN基本	無線LAN拡張 WPS	
無線LAN			
LAN	ページ情報		
UPnP	このページでは、無線LAN基本パラメ	(一タの設定機能を提供します。	
DNS	▼ 無線LANオン/オフ設定		
	無線LAN (2.4GHz)	tン O オフ	
	無線LAN (5GHz) ● ㅋ	ナン 0オフ	
			設定 キャン
	▼ 無線LAN詳細設定		
	▶ <u>2.4GHz</u>		
	► <u>5GHz</u>		
	▼ 無線LAN SSIDの設定		
	SSID1 (2.4GHz)	◎ オン ○ オフ	
	SSID2 (2.4GHz)	○ オン ● オフ	
	SSID3 (2.4GHz)	O オン 💿 オフ	
	SSID4 (2.4GHz)	O オン 💿 オフ	
	SSID5 (5GHz)	◎ オン ○ オフ	
	SSID名	739348300132_5G	
	SSIDステルス機能	O オン (0 オフ	
	暗号化タイプ	WPA/WPA2-PSK(TKIP/AES)	~
	暗号化キー		Ф
	ネットワーク分離機能	O オン 🖲 オフ	

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-3 を参照ください。

表 4-3 無線 LAN SSID の設定パラメータ

パラメータ	説明
無線 LAN SSID の設定	 無線 SSID の設定機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト:オン
SSID 名	SSID の名前です。 長さ:1~32 デフォルト : SSID1 (2.4GHz)と SSID5 (5GHz)はオンです。
SSID ステルス機能	不正ユーザーを防ぐために SSID 情報を表示(オン)または 隠す(オフ)にします。 デフォルト:オフ

	暗号化タイプを選択します。 オプション
	セキュリティなし
	WPA/WPA2-PSK (TKIP/AES)
暗号化タイプ	WPA/WPA2-PSK (AES)
	WPA2-PSK (AES)
	WPA2-PSK (AES) /WPA3-SAE (AES)
	WPA3-SAE (AES)
	機能の有効化にはチェックボックス(目のマーク)を選択
暗号化キー(パスワードの表示)	すると、暗号化キーが表示されます。
	デフォルト:オフ
ネットワーク分離機能	チェックボックスを選択すると、ネットワーク分離機能が 有効になって、同じ SSID に接続した異なる無線 LAN クライ アントは相互に通信できません。
	デフォルト:オフ

4.1.3 無線 LAN 拡張パラメータの設定

この手順では無線 LAN 拡張の設定方法を説明します。 無線 LAN 拡張は無線 LAN 拡張パラメー タの設定機能を提供します。

手順

アクセス制御-モード設定

 メインページで LAN > 無線 LAN > 無線 LAN 拡張を選択し、アクセス制御-モード設定のペ ージを開きます。

図 4-7 無線 LAN 拡張のページ

<u></u> _д	インター	レターネット LAN		N	管理&診断
ステータス	無線LAN基本	無線LAN拡張	WPS		
∰gLAN					
AN	ページ情報				
JPnP	このページでは、無線LAN抽	な張パラメータの設定機	^幾 能を提供します。		
DNS	▼ アクセス制御-モ-	- ド設定			
		1 800			
	SSID1	◎ フィルタなし	○ ブラックリスト	O ホワイトリスト	
	SSID2	◎ フィルタなし	○ ブラックリスト	○ ホワイトリスト	
	SSID3	◉ フィルタなし	○ ブラックリスト	○ ホワイトリスト	
	SSID4	◎ フィルタなし	○ ブラックリスト	O ホワイトリスト	
	SSIDS	◎ フィルタなし	○ ブラックリスト	O ホワイトリスト	
	00.00	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	SSID6	 フィルタなし 	○ ブラックリスト	○ ホワイトリスト	
	SSID6 SSID7	 フィルタなし フィルタなし 	○ ブラックリスト ○ ブラックリスト	○ ホワイトリスト ○ ホワイトリスト	

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-4 を参照ください。

表	4-	4	アク	セス	制御モー	F	設定のパ	ラメ	ータ
---	----	---	----	----	------	---	------	----	----

パラメータ	説明
	フィルタは適用されません。
2112240	デフォルト:オン
	LAN ユーザーが特定のアドレスにアクセスすることを拒否し
ブラックリスト	ます。
	デフォルト:オフ
	LAN ユーザーが特定のアドレスにアクセスできるように許可
ホワイトリスト	します。
	デフォルト:オフ

3. 「**アクセス制御-モード**」を選択します。変更を適用するには 「設定」 ボタンを選択し ます。 アクセス制御–ルール設定

- 1. メインページで LAN > **無線** LAN > **無線** LAN 拡張を選択し、アクセス制御−ルール設定 ページを開きます。
- 図 4-8 アクセス制御ルール設定

ホーム	インタース	ネット	LAN	管理&診断
マテータス	無線LAN基本	無線LAN拡張	WPS	
ES AN		-	li li	
AN	ページ情報			
IPnP	このページでは、無線LAN拡	張パラメータの設定機能を	提供します。	
DNS	▶ アクセス制御-モー	ド設定		
	▼ 新項目			Î
	SSID	SSID1	~	
	MACアドレス			
				設定 キャンセル
		2		

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-5 を参照ください。

パラメータ	説明
名前	アクセス制御の名前です。 長さ:1~10
SSID	SSID を選択し、ACL を設定します。 アクセス制御リストの SSID を選択します。 範囲 : SSID 1~8 デフォルト : SSID 1
MAC アドレス	無線デバイスの MAC アドレスを設定します。

表 4-5 アクセス制御-ルール設定パラメータ

4.1.4 WPS の設定

この手順では WPS の設定方法を説明します。

手順

1. メインページで LAN> 無線 LAN > WPS を選択し、WPS の設定ページを開きます。

図 4-9 WPS

ホーム	インターネ	אשא	LAN	管理&診断
ステータス	無線LAN基本	無線LAN拡張	WPS	
無線LAN	-		<u></u>	
LAN	ページ情報			
UPnP	このページでは、WPSパラメ-	-タの設定機能を提供しま	हरू.	
DNS	▼ WPS			
	WPSの設定時に注意すべき点(<u>は何ですか?</u>		
	▼ <u>2.4GHz</u>			
	WPSモ− ド	有効	~	
				設定
	▼ <u>5GHz</u>			
	WPSモード	有効	~	

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-6 を参照ください。

表 4-6 WPS パラメータリスト

パラメータ	説明
WPS モード	 デバイスがサポートする WPS モードです。有効にする場合には有効を選択します。 有効: プッシュボタン接続、パネルの WPS ボタンを押して WPS 機能を有効にします。 無効: WPS 機能を無効にします。 デフォルト:有効

4.2 LAN の設定

4.2.1 LAN ステータスの確認

この手順では LAN ステータスの確認方法を説明します。

手順

1. メインページで LAN > ステータスを選択し、LAN 情報 ページを開きます。

図 4- 10 LAN 情報

*-4	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	ページ情報		
mi şlân	このページは、LANステータスを表示します。		
LAN	▼ LAN情報		
UPnP			
DNS	イーサネットボート	LAN1	
	状態	Up/100Mbps/全二重	
	受信バイト数/送信バイト数	5254024/18841997	
	受信パケット数 / 送信パケット数	29121/32511	
	受信ユニキャストパケット数 / 送信ユニキャストパケット数	25420/32454	
	受信マルチキャストパケット数/送信マルチキャストパケ	. 2980/55	
	受信エラーパケット数 / 送信エラーパケット数	0/0	
	受信廃棄パケット数 / 送信廃棄パケット数	0/0	

現在の状態を表示

- 2. 「現在の状態を表示」ボタンを選択し、最新の LAN ステータスが表示されます。
- 3. 「LAN クライアントステータス」を選択し、LAN クライアントステータス ページを開き ます。

図 4- 11 LAN クライアントステータス

ホーム	イン	ターネット	LAN	管理&診断	_		
ステータス	ページ情報						
無線LAN	このページは、LANステータスを表示します。						
LAN	▶ LAN情報	► I AN/售招					
UPnP							
DNS	▶ 無線LANステータス						
	▶ 無線LANクライ ▼ LANクライアン	イアントステータス ットステータス					
	クライアント-1						
	*	LAN1	名前	LAPTOP-LS9DU6NV			
	IPv4アドレス	192.168.1.2	MACTFLZ	00:0e:c6:6b:e8:d7			
	IPv6アドレス	fe80::e497:3f07:e161:5	iOce				

4. 「現在の状態を表示」を選択し、最新の LAN クライアントステータスが表示されます。 LAN クライアントステータスには、ポート、 IPv4 アドレス、 IPv6 アドレス、 名前と MAC アドレスが含まれます。

4.2.2 LAN (IPv4)の設定

この手順では LAN (IPv4) の設定方法を説明します。LAN (IPv4)は LAN (IPv4) パラメータの 設定機能を提供します。

インターネットステータスの関連情報には、割り当てアドレス (DHCP)、DHCP サーバー、 DHCP バインディング、DHCP ポート制御が含まれます。

手順

割り当てアドレス(DHCP)

- 1. メインページで LAN> LAN > IPv4 を選択し、割り当てアドレス (DHCP) ページを開きま す。
- 2. 「現在の状態を表示」を選択し、最新の情報が表示されます。
- 図 4-12 割り当てアドレス

ムーホ	ムインターネット		インターネット LAN			管理&診断
ステータス	IPv4 IPv6					
無線LAN						
LAN	ページ情報					
UPnP	このページでは、LAN (IPv4) /	ペラメータの設定機能を提供し	ます。			
DNS	▼ 割り当てアドレス([OHCP)				
	ホスト名	MACアドレス	IPアドレス	ポート	リース残時間	
	LAPTOP-LS9DU6NV	00:0e:c6:6b:e8:d7	192.168.1.2	LAN1	22時33分13秒	
					現在の状態を表示	

DHCP サーバー

- 1. 「DHCP サーバー」を選択し、DHCP サーバーの設定ページを開きます。
- 図 4- 13 DHCP サーバー

ホーム	インターネット	_				LAN	管理8診断
ステータス	IPv4 IPv6						
無線LAN							
LAN	ページ情報						
UPnP	このページでは、LAN (IPv4) パラ.	メータの設定	宝機能を	提供L	ます。		
DNS	▶ 割り当てアドレス (DH)	CP)					
	DHCPサーバー	◎ オ	νO	オフ			
	▼ DHCPサーバー						
	DHCPサーバー	• 才	2 0	オフ			
		102	100	-	6	i i	
	LAN側IPアドレス サブネットマスク	192	. 168	1	. 1]	
	LAN側IPアドレス サプネットマスク DHCD割当時始IPアドレス	192 255	. 168 .	1	. 1]]	
	LAN側IPアドレス サブネットマスク DHCP割当開始IPアドレス DHCP割当時な了IPアドレス	192 255 192	. 168 . 255 . 168	1 255 1	. 1		
	LAN側IPアドレス サブネットマスク DHCP割当開始IPアドレス DHCP割当修了IPアドレス ISP DN5サーバ	192 255 192 192 0 #	. 168 . 255 . 168 . 168 . 168	1 255 1 1 77	. 1 . 0 . 2 . 254]]]	
	LAN制Pアドレス サブネットマスク DHCP割当開始IPアドレス DHCP割当続近IPアドレス ISP DNSサーバ プライマリDNSサーバ	192 255 192 192 7 192	. 168 . 255 . 168 . 168 . 168	1 255 1 オフ 1	. 1 . 0 . 2 . 254		
	LAN剤IPアドレス サブネットマスク DHCP剤当時間回Pアドレス DHCP剤当時でドレス ISP DNSサーバ プライマリDNSサーバ セカンダリDNSサーバ	192 255 192 192 3 192 192 0	. 168 . 255 . 168 . 168 . 168 . 168	1 255 1 1 オフ 1 0	. 1 . 0 . 2 . 254 . 1 . 0		
	LAN剤(アアドレス サブネットマスク DHCP剤(当時)(向)(アドレス DHCP剤(当時)(何)(アドレス ISP DNSサーバ プライマリDNSサーバ セカンダリDNSサーバ リース期間モード	192 255 192 192 192 192 0 カス	、168 、255 、168 、168 、168 、168 、168 、168 、168 、168	1 255 1 オフ 1 0	. 1 . 2 . 254 . 1 . 0		

- 2. DHCP サーバーのパラメータを設定します。
- 3. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-7 を参照ください。

表 4-7 DHCP サーバーパラメータ

パラメータ	説明
DHCP サーバー	DHCP サーバー機能を有効(オン)または無効(オフ)にしま す。オンを選択すると、デバイスは DHCP サーバーとして機能 し、クライアント PC もしくはワイヤレスデバイスに IP アドレ スを割り当てます。 デフォルト:オン
LAN 側 IP アドレス	LAN IPv4 のアドレスを設定します。
サブネットマスク	デバイスのサブネットマスクを設定します。
DHCP 割当開始IP アドレス	DHCP アドレスプールの開始 IP アドレスを設定します。
DHCP 割当終了IP アドレス	DHCP アドレスプールの終了 IP アドレスを設定します。
ISP DNS サーバー	ISP DNS サーバー機能を有効(オン)または無効(オフ)にし ます。デフォルト:オフ
プライマリ DNS サーバー	ISP から提供されたプライマリサーバーの IP アドレスを設定し ます。
セカンダリ DNS サーバー	ISP から提供されたセカンダリサーバーの IP アドレスを設定し ます。
リース時間モード	割り当てられた IP アドレスを使用できる時間の長さです。 カスタム:IP アドレスを使用できる時間は制限にします。 無限:IP アドレスを使用できる時間は無限にします。 デフォルト:カスタム
リース時間	クライアント PC がDHCP サーバーによって割り当てられた IP ア ドレスを使用している時間を設定します。 リース期限が切れると、プライベート IP アドレスは他のネット ワークデバイスに割り当てられるようになります。 デフォルト:86400 秒

4. 変更を適用するには 「設定」 ボタンを選択します。

52

DHCP バインディング

1. 「DHCP バインディング」を選択し、DHCP バインディングの設定ページを開きます。

```
図 4- 14 DHCP バインディング
```

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	IPv4 IPv6		
無線LAN			
LAN	ページ情報		
UPnP	このページでは、LAN (IPv4) パラメータの設定機	縦を提供します。	
DNS	▶ 割り当てアドレス (DHCP)		
	 DHCP/14 ノティング 新項目 		1
	 ▼ DHCPバインディング ▼ 新項目 名前 		Û
	МАС7КИХ		
			設定 キャンセル
	● 新しいアイテムを作成する		

- 2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-8 を参照ください。
- 表 4-8 DHCP バインディングパラメータ

パラメータ	説明
月前	DHCP バインディングの名前を設定します。
石則	長さ:1~10
MAC アドレス	DHCP バインディングの MAC アドレスを設定します。
IP アドレス	DHCP バインディングの IP アドレスを設定します。

DHCP ポート制御

- 1. 「デバイスの DHCP ソース」を選択し、デバイスの DHCP ソースの設定ページを開きます。
- 図 4-15 DHCP ポート制御

ホーム		インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	IPv4	IPv6		
無線LAN				
LAN	ページ情報			
UPnP	このページでは、	LAN (IPv4) パラメータの設定機	能を提供します。	
DNS	▶ 割り当て	アドレス (DHCP)		
	► DHCPサ-	-15-		
	► DHCP/∜-	インディング		
	▼ デバイス	のDHCPソース		
	LAN1	● 制御なし ○ インタース	たット ○ □−カル	
	LAN2	● 制御なし ○ インター>	куһ Оп-ди	
	LAN3	● 制御なし ○ インタース	≿ット ○ ローカル	
	SSID1	◉ 制御なし ○ インター=	≿ット O ローカル	
	SSID2	● 制御なし ○ インタース	kット ○ ローカル	
	SSID3	● 制御なし ○ インタース	[≿] ット ○ □−カル	
	SSID4	● 制御なし ○ インターコ	kット ○ ローカル	
	SSID5	● 制御なし ○ インタース	[≿] ット ○ ローカル	
	SSID6	● 制御なし ○ インタース	↓ット ○ ローカル	
	SSID7	● 制御なし ○ インタース	[≿] ット ○ ローカル	
	SSID8	● 制御なし ○ インタース	↓ット ○ ローカル	
	SSID7 SSID8	 ● 制御なし ○ インター: ● 制御なし ○ インター: 	kット ○ ローカル kット ○ ローカル	設定 キャンセ/

Note

本製品は、デフォルトでは、「制限なし」が有効になります。

- 制限なし:外部または内部 DHCP サーバーから IP アドレスが割り当てられます。
- インターネット:外部 DHCP サーバーから IP アドレスが割り当てられます。
- ローカル:内部 DHCP サーバーから IP アドレスが割り当てられます。

4.2.3 LAN(IPv6)の設定

この手順では LAN (IPv6) の設定方法を説明します。

インターネットステータスの関連情報には、割り当てアドレス(DHCPv6)、LAN アドレス管理、 DHCPv6 サーバー、静的プレフィックス、DHCP ポート制御、RA サービスが含まれます。

前提条件

プレフィックス委任を設定する前に、設定する IPv6 WAN 接続でプレフィックス委任が有効に なっていることを確認します。

手順

割り当てアドレス (DHCPv6) の確認

- 1. メインページで LAN > LAN > IPv6 を選択し、**割り当てアドレス (DHCP)** ページを開きま す。
- 図 4-16 割り当てアドレス (DHCPv6) ページ

ステータス	IPv4 IPv6		
無線LAN			
LAN	ページ情報		
UPnP	このページでは、LAN (IPv6) パラメータの設定機	雛を提供します。	
DNS	▼ 割り当てアドレス (DHCPv6)		

2. 「現在の状態を表示」を選択し、最新の情報が表示されます。

LAN アドレスの設定

1. 「LAN アドレス管理」を選択し、LAN アドレス管理の設定ページを表示されます。

図 4- 17 LAN アドレス管理ページ

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	IPv4 IPv6		
無線LAN			Ĩ
LAN	ページ情報		
UPnP	このページでは、LAN (IPv6) パラメータの設定機	能を提供します。	
DNS	▶ 割り当てアドレス (DHCPv6)		
	▼ LANアドレス管理 LAN IPv6アドレス fe80::1		設定 キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-9 を参照ください。

表 4-9 LAN アドレスパラメータの説明

パラメータ	説明		
LAN IPv6 アドレス	LAN のIPv6 アドレスです。 有効な入力:fe80::1 で始まるIPv6 アドレスを設定します。		

ł

静的プレフィックスの設定

- 1. 「静的プレフィックス」を選択し、静的プレフィックスの設定ページを開きます。
- 図 4-18 静的プレフィックスページ

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	IPv4 IPv6		
無線LAN			
LAN	ページ情報		
UPnP	このページでは、LAN (IPv6) パラメータの設定株	能を提供します。	
DNS	▶ 割り当てアドレス (DHCPv6)		
	▶ LANアドレス管理 ▼ 静的プレフィックス		
	▼ 新項目		1
	名前 プレフィックス	/ 64	設定 キャンセル
	💽 新しいアイテムを作成する		

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-10 を参照ください。

表 4-10 静的プレフィックスパラメータの説明

パラメータ			
夕前	プレフィックスの名前です。		
石町	長さ:1~10		
	IPv6 アドレスとプレフィックスです。		
プレフィックス	GUA プレフィックスのみがサポートされます。		
	プレフィックス長範囲:1~64		

DHCPv6 サーバーの設定

1. 「DHCPv6 サーバー」を選択し、DHCPv6 サーバーの設定ページを開きます。

```
図 4- 19 DHCPv6 サーバーページ
```

ムーホ	インターネット	LAN	管理&診断	
ステータス	IPv4 IPv6	1		
無線LAN				
LAN	ページ情報			
UPnP	このページでは、LAN (IPv6) パラ:	メータの設定機能を提供します。		
DNS	▶ 割り当てアドレス (DHCPv6)			
	▶ LANアドレス管理			
	▶ 静的プレフィックス			
	▼ DHCPv6サーバー			
	<u>DHCPv6サーバを設定する際に注意す</u>	すべき点は何ですか?		
	DHCPv6サーバー	●オン ○オフ		
	DNS委任タイプ	●自動 ○マニュアル		
		DNSアドレス指定 🗸		
	DNSリフレッシュ時間	86400 Đ		
	プレフィックス委任タイプ	オートセンス 💙		
			Appense de la contenti	
			あた キャンセル	

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-11 を参照ください。

表 4-11 DHCP サーバーパラメータの説明

パラメータ	説明
DHCPv6 サーバー	DHCPv6 サーバー機能を有効(オン)または無効(オフ)にしま す。オンを選択すると、デバイスは DHCP サーバーとして機能 し、クライアント PC もしくはワイヤレスデバイスに IP アドレス を割り当てます。 デフォルト:オン
DNS 委任タイプ	自動: 使用可能なすべての DNS から自動的に選択された 1 つの DNS が委任されます。 マニュアル:以前に構成されたすべての DNS から手動で選択され た 1 つ以上の DNS が委任されます。 デフォルト: 自動
DNS リフレッシュ時間	クライアント PC が DHCP サーバーによって割り当てられた IP ア ドレスを使用する時間です。 リース期間が終了すると、プライベート IP アドレスは他のネッ トワークデバイスに割り当てることができます。 デフォルト: 86400 秒

プレフィックス委任タイプ	オートセンス:使用可能なすべてのプレフィックスから自動的に 選択された1 つのプレフィックスが委任されます。 マニュアル:以前に構成されたすべての静的プレフィックスから 手動で選択された1 つ以上のプレフィックスが委任されます。 無 効:プレフィックスは委任されません。 デフォルト:オートセンス
--------------	---

3. 変更を適用するには 「設定」 ボタンを選択します。

RA サービスの設定

- 1. 「RA サービス」を選択し、RA サービスページを開きます。
- 図 4- 20 RA サービスページ

*-4	インターネット		LAN	管理&診断	
-92	IPv4 IPv6]			
AN					
2	ページ情報				
	このページでは、LAN (IPv6) パラ	メータの設定機能を提供します			
	▶ 割り当てアドレス (DH	CPv6)			
	▶ LANアドレス管理				
	▶ 静的プレフィックス				
	▶ DHCPv6サーバー				
	▼ RAサービス				
E	Aサービスの設定時に注意すべき点	は何ですか?			
	RAサービス	●オン ○オフ			
	MTUを指定する	○オン ◎オフ			
	プリファレンス	ф.	~		
	最小再試行開隔	200	ø		
	最大再試行開隔	600	Ð		
	M	○オン ◎オフ			
	0	◎オン ○オフ			
	プレフィックス委任タイプ	オートセンス	~		
				1872 +	

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-12 を参照ください。

パラメータ	説明
RA サービス	RA サービス機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。 デフォルト : オン
MTU を指定する	オンを選択した場合は、MTU 値を入れます。 範囲 : 1280~1500 デフォルト : オフ
プリファレンス	オプション : 高、中、低。 IPv6 は一番大きいプリファレンスを選択します。 デフォルト : 中

表 4-12 RA サービスパラメータの説明

MTU	最大転送サイズを指定します。 範囲:1280~1500
最小/最大再試行間隔	最小・最大試行間隔(秒)を指定します。 最小試行間隔 3~1350 デフォルト: 200 最大試行間隔 4~1800 デフォルト: 600
М. О	 M(フラグ)、0(フラグ)のオン/オフを選択します。 M = 0 & 0 = 0: SLAAC RA のみを利用したステートレス自動設定)が使用 されます。 M = 1 & 0 = 1: DHCPv6 がアドレスおよびネットワーク情報配布に使用 されます。 M = 0 & 0 =1: SLAAC がアドレス情報配布に使用されます。ネットワー クパラメータ情報の配布には DHCPv6 が使用されます。 M = 1 & 0 = 0: DHCPv6 がアドレス情報の配布に使用されます。その他 のネットワークパラメータは手動で設定する必要があります。 デフォルト: M:オフ 0:オン
プレフィックス委任タ イプ	プレフィックス委任 (PD) タイプを指定します。 オートセンス : 有効なプレフィックスから自動的に選択します。 マニュアル : 有効なプレフィックスを手動で選択します。 デフォルト : オートセンス

```
ポート制御の設定
```

1. 「ポート制御」を選択し、ポート制御の設定ページを開きます。

図 4-21 ポート制御ページ

ホーム		インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	IPv4	IPv6		
無線LAN	-			
LAN	ページ情報			
UPnP	このページでは、レ	AN (IPv6) パラメータ	の設定機能を提供します。	
DNS	▶ 割り当てア	ドレス (DHCPv6)	
	▶ LANアドレ	ス管理		
	▶ 静的プレフ	ィックス		
	► DHCPv6サ	-14-		
	▶ RAサービス	<u>, </u>		
	▼ ポート制御	81		
	LAN1	DHCPv6	🗹 RA	
	LAN2	DHCPv6	RA	
	LAN3	DHCPv6	RA	
	SSID1	DHCPv6	RA	
	SSID2	DHCPv6	RA	
	SSID3	DHCPv6	RA	
	SSID4	DHCPv6	RA	
	SSID5	DHCPv6	RA	
	SSID6	DHCPv6	RA	
	SSID7	C DHCPv6	RA	
	SSID8	DHCPv6	RA	
	すべてオン	すべてオフ		設定 キャンセル

2. 対応する LAN インターフェースまたは SSID の DHCPv6 および RA の機能を有効にします。



- 「すべてオン」 を選択:全ての IPv6 サービス-ポート制御タイプが有効になります。
- 「すべてオフ」 を選択: 全ての IPv6 サービス-ポート制御タイプが無効になります。

4.3 UPnP の設定

この手順では、UPnP 設定機能のパラメータを説明します。

手順

1. メインページで LAN > UPnP を選択し、UPnP の設定ページを開きます。

図 4-22 UPnP

ホーム	インターネット		LAN	管理&診断
ステータス	ページ情報	2字機能を提供します		
無線LAN				
LAN	▼ UPnP			
UPnP				
DNS	UPnP	●オン ○オフ		
	IPv4			
	アドバタイズメント周期	30	分	
	アドバタイズメント継続時間	4	hop	
				設定 キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 4-13 を参照ください。

パラメータ	説明
UPnP	UPnP 機能を有効(オン)または無効(オフ)にします。デフォ ルト:オン
アドバタイズメント周期	UPnP デバイスがアナウンスパケットを送信する期間です。この 期間中に UPnP デバイスがアナウンスパケットを送信しない場 合、デバイスが無効であることを示しています。 デフォルト:30 分
アドバタイズメント継続時間	アドバタイズメントの TTL。 アドバタイズメントは、ルータに よって指定された回数だけ転送された後に破棄されます。 デフォルト:4 Hop

表 4-13 UPnP パラメータ

4.4 DNS の設定

この手順では DNS の設定方法を説明します。DNS は、DNS パラメータの設定機能を提供します。 インターネットステータスの関連情報には、ドメイン名およびホスト名が含まれます。

手順

ドメイン名

1. メインページで LAN > DNS を選択し、ドメイン名の設定ページを開きます。

図 4-23 ドメイン名

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	ページ情報		
無線LAN	このページには、DNSパラメータの設定機能がありま	र्व -	
LAN	▼ ドメイン名		
JPnP			
DNS	ドメイン名		
			EXC. +YZEN

- 2. テキストボックスにドメイン名を入力します。
- 3. 変更を適用するには「設定」ボタンを選択します。

DNS

- 1. 「DNS」 を選択し、DNS の設定ページを開きます。
- ⊠ 4- 24 DNS

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス 無線LAN	ページ情報 このページには、DNSパラメータの設定機能がありま	す。	
LAN	▶ ドメイン名		
DNS	▶ ホスト名		
	▼ DNS		
	IPv4 DNSサ−/<-1	0	
			設定 キャンセル

- 2. ISP からの DNS サーバーの IP アドレスを入力します。
- 3. 変更を適用するには「設定」ボタンを選択します。

ホスト名

- 1. 「ホスト名」を選択し、ホスト名の設定ページを開きます。
- 図 4-25 ホスト名

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	ページ情報		
無線LAN	このページには、DNSパラメータの設定機能がありま	ŧŧ.	
LAN	▶ ドメイン名		
UPnP			
DNS	▼ ホスト名		
	▼ 新項目		â
	ホスト名 IPアドレス		
			設定 キャンセル

- 2. ホスト名テキストボックスにホスト名を入力し、IP アドレス テキストボックスに IP アドレスを入力します。
- 3. 変更を適用するには「設定」ボタンを選択します。



5.1 SIP 機能の設定

このセクションではVoIPサービスのSIP機能の設定方法を説明します。

手順

1. 本製品 のメイン画面で VoIP > VoIP サービス > SIP アカウント 1を選択して SIP ア カウント 1 ページを開きます。 図5-1. をご参照ください。

図 5-1 SIP アカウント 1 設定

① VoIPサービスを設定	まするには、SIPアカウントを設定する必要があります。		
発番号通知	● オン ○ オフ		
発番号表示	●オン ○オフ		
		設定	キャンセル

2. 表5-1. にSIP パラメータの一覧を表示します。

表 5-1 SIP パラメータ説明

パラメータ	説明
発番号通知	オン:発番号通知を有効にします。 オフ :発番号通知を無効にします。
	初期値:オン
発番号表示	オン: 発番号表示を有効にします。 オフ: 発番号表示を無効にします。 初期値:オン

3. 変更を適用するには [設定] ボタンをクリックします。



6.1 デバイス管理

この手順では、デバイスを再起動する方法および工場出荷時のデフォルトの設定を復元する 方法を説明します。

手順

1. メインページで、**管理&診断 > システム管理 > デバイス管理** を選択し、**デバイス管理** ページを開きます。

図 6-1 デバイス管理

ホーム	インターネット ム	AN 管理&診断
ステータス	デバイス管理	
システム管理		
アカウント管理	ページ情報	
診断	このページには、デバイス管理の機能があります。	
ソフトウェアライセンス	▼ リブート機能	
	 ▼ リセット機能	
	工場出荷時のリセット: すべてのパラメータ設定が工場出荷時の状	『態に戻ります。 この操作が完了すると、デバイスは自動的に
	コンション (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	時の状態に戻ります。
	リセット	

- 2. この手順では、次の操作を実行できます。
- 「**リブート**」を選択し、本製品デバイスを再起動します。
- 「**リセット**」を選択し、工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

6.2 アカウント管理

ここでは、ユーザーアカウントのパスワードを変更する方法を説明します。

手順

ユーザーアカウント管理

1. メインページで、**管理&診断 > アカウント管理**を選択し、**管理者パスワードの管理**の設 定ページを開きます。

図 6-2 管理者パスワード

ホーム	インター	ーネット	LAN	管理&診断
ステータス	ページ情報			
システム管理	このページでは、Webアカ	ウントのパラメータ設定機	能を提供します。	
アカウント管理	▼ 管理者パスワート	『の管理		
診断				
ソフトウェアライセンス	 ● 強力なパスリード 1.デフォルトの長さは 2.数字、文字、記号を、 3.ログインパスワード 	は、八の焼則に従う必要が 注文字以上です; 同じ・逆順などは設定しな	めります: いでください。	
	ユーザー名 旧パスワード	admin		
	新パスワード		_	
	パスワードの確認			
				設定 キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 6-1 を参照ください。

表 6-1 ユーザーアカウント管理パラメータ

パラメータ	説明
	ログイン時のユーザー名です。
ユーザー名	デフォルトからの変更はできません。
	デフォルト:admin
旧パスワード	旧パスワードを入力します。
新パスワード	新しいパスワードを指定します。
新パスワードの確認	新しいパスワードを確認します。

アイドルタイムアウト

1. メインページで、管理&診断 > アカウント管理を選択し、 アイドルタイムアウトの設定 ページを開きます。

図 6-3 ログインタイムアウト

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	ページ情報		
システム管理	このページでは、Webアカウントのパラメータ設定	機能を提供します。	
アカウント管理	▶ 管理者パスワードの管理		
診断			
ソフトウェアライセンス	▼ アイドルタイムアウト		
	タイムアウト 5 分		
			設定 キャンセル

- 2. 「タイムアウト」テキストボックスにタイムアウト時間を指定します。(範囲:1~30)
- 3. 変更を適用するには「設定」ボタンを選択します。
6.3 診断とメンテナンス

6.3.1 ネットワーク診断

この手順では**ネットワーク診断**の方法を説明します。**ネットワーク診断**は、診断設定機能の パラメータを提供します。

手順

PING テスト

1. メインページで、管理&診断 > 診断 > 実行を選択し、Ping テスト ページを開きます。

図 6-4 Ping テスト

ж —д	インターネット	LAN	管理2診断
ステータス	実行 ループバックの検出		
システム管理	ページ情報		
アカウント管理	このページでは、ネットワーク診断パラメータの設定機	能を提供します。	
診断	▼ 宝行		
ソフトウェアライセンス	診断時に注意すべきことは何ですか?		
	 ▼ PINGテスト IPアドレス/ホスト名 インターフェース オートセンス 診断結果 	~	東行

- 2. 「**IP アドレス/ホスト名**」 テキストボックスに IP アドレスもしくはホスト名を入力し、 インターフェースドロップダウンリストから WAN/LAN 接続を選択します。
- 3. 「実行」を選択し、接続を診断します。システムは、診断結果を出力します。

- トレースルート診断
- 1. 「トレースルート診断」を選択し、トレースルート診断のページを開きます。

図 6-5 トレースルート診断

本4	インター	** 1	LAN	管理な診断
	実行ル	ープバックの検出		
AT-9A				
システム管理	ページ情報			
アカウント管理	このページでは、ネットワー	ク診断パラメータの設定	機能を提供します。	
診断	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
ソフトウェアライセンス	▼ 実行			
	診断時に注意すべきことは何	ですか?		
	▶ PINGテスト			
	▼ トレースルート診断			
	IPアドレス/ホスト名	(°		
	WAN接続	オートセンス	~	
	最大ホップ数	30		
	待ち時間	5000	ms	
	プロトコル	UDP	~	
				実行
	診断結果			

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 6-2 を参照ください。

表 6-2 トレースルート診断の基本パラメータの説明

パラメータ	説明
IP アドレス/ホスト名	トレースルートの宛先 IP アドレスまたはホスト名です。 IP アドレス/ホスト名の入力が必要です。
WAN 接続	外部ネットワークとの接続を検出した場合は、対応する WAN に接続 します。 デフォルト:オートセンス
最大ホップ数	トレースルート診断されたパケットが宛先に到達するまでの最大ホ ップ数。 範囲:1~64 デフォルト:30
待ち時間	応答パケットの待ち時間(単位:ms)。 範囲:2000~10000 デフォルト:5000ms

プロトコル	UDP:インターネットで一般的に使用されている速度を重視した通信 プロトコルです。 ICMP:インターネット関連の通信状況を確認するときに使うプロト コルです。 デフォルト:UDP
-------	--

3. 「実行」を選択し、接続を診断します。システムは、診断結果を出力します。

6.3.2 ループバック検出の設定

手順

基本設定

- 1. 本製品のメイン画面で、管理&診断 > 診断 > ループバック検出 を選択し、基本設定ペ ージを開きます。
- 図 6-6 基本設定

ホーム	インターネッ	ŀ	LAN	管理&診断
ステータス	実行 ルー	ブバックの検出		
システム管理				
アカウント管理	ページ情報			
診断	このページには、ループバック制	東出パラメータの設定欄	絶があります。	
ソフトウェアライセンス	▼ 其木設売			
	宛先MAC イーサネットタイプ	 ブロードキャス 880a 	トアドレス OBPDUアドレス	
	送信閒隔	250	ms	
	ポート間じる時間	60	e	
	ループバック復旧時間	15	e	
				設定 キャンセル

2. パラメータを設定します。各パラメータの詳細は表 6-3 を参照ください。

パラメータ	説明
宛先 MAC	オプション: ブロードキャストアドレスおよび BPDU アドレスで す。 デフォルト : ブロードキャストアドレス
イーサネットタイプ	ポートループバック検出用のイーサネットパケットのタイプです。 デフォルト : 880a
送信間隔	ループバック検出パケットを送信する間隔です。 デフォルト:250ms

表 6-3 ループバック検出の基本パラメータの説明

ZXHN F660P GPON ONT 取扱説明書

ポート閉じる時間	ポートでループバックが検出されてからポートを閉じるための許容 時間です。 デフォルト:60 秒
ループバック復旧時間	ループバック検出が完了したかどうかを判断するために使用される 時間です。 この期間内に検出パケットが受信されない場合、ルー プバック検出は完了したとみなされます。 デフォルト:15秒

3. 「設定」ボタンを選択します。

スイッチ制御

1. 「スイッチ制御」を選択し、スイッチ制御の設定ページを開きます。

図 6-7 スイッチ制御

4-4		インターネット		LAN	管理&;	诊断
ステータス	実行	ループバックの検出	E			
システム管理	A					
アカウント管理	ベージ(育報)	ープバック検出パラメータ	の設定機能があ	ります。		
诊断						
リフトウェアライセンス	▶ 基本設定					
	▼ スイッチ制 LAN1	御	75-4	▼ポートループ解除		
	LAN2	□ループバック	2 75−4	☑ ポートループ解除		
	LAN3	ロループパック	79-4	☑ポートループ解除		
	すべてオン	すべてオフ			設定	キャンセル

Note

本製品は、デフォルトでは、アラームとポートループ解除が有効になります。

- **ループバック**:ループバックを検索機能です。
- **アラーム**:ループバックが検出されたときにアラーム報告するかどうかを指定します。
- ポートループ解除:対応するポートでループバックが検出された後、ループバック検出を 自動的にキャンセルするかどうかを指定します。
- 2. 必要なチェックボックスを選択し、「設定」をクリッします。

VLAN の選択

- 1. 「VLAN」を選択し、VLAN の設定ページを開きます。
- 🗵 6- 8 VLAN

ホーム	インターネット	LAN	管理&診断
ステータス	実行 ループバックの検出		
システム管理			
アカウント管理	ページ情報		
診断	このページには、ループバック検出パラメータの設定	機能があります。	
ソフトウェアライセンス	▶ 甘木扒宁		
	▼ VLAN ▼ 新項目		â
	▼ VLAN ▼ 新項目 ポート LAN1	~	Û
	VLAN ID		設定 キャンセル

2. ループバック検出の為のポートを選択し、VLAN ID を入力し、「設定」を選択します。

第 7 章 トラブルシューティング

電源ボタンを押しても前面パネルの電源インジケータが消灯となります。

電源アダプタがデバイスに正しく接続されていません。 必ずデバイスに付属の電源アダプタ を使用してください。

デバイスの電源がオンになった後、ALARM LED が赤く点滅します。

- 光ファイバーが ONT PON インターフェースに正しく接続されていません。
- 光ファイバーが破損または損傷している。
- LED が赤く点灯するか、点滅し続ける場合は、サービスプロバイダに連絡してメンテナンス を依頼してください。

デバイスの電源がオンになった後、前面パネルの LINE LED が点灯しません。

PON が接続されていません。POWER LED が緑色で点灯しているかご確認ください。POWER LEDが 点灯している状態で LINE LED が点灯しない場合、サービス提供元が指定するお問い合わせ先 に連絡し、接続を確認してください。回線認証が成功した場合、LINE LED は常に点灯しま す。

デバイスの電源がオンになった後、前面パネルの LAN LED が点灯しません。

該当の LAN ポートにイーサネットが接続されていません。このポートに接続されているデバイ スが通電しているか、イーサネットケーブルが繋がっているかご確認ください。

デバイスの電源がオンになった後、Wi-Fi LED が点灯しません。

WLAN ボタンを押して Wi-Fi 機能をオンにしてください。

7.1 用語集

ACL

- Access Control List

ALG

- Application Level Gateway

ARP

- Address Resolution Protocol

BPDU

- Bridge Protocol Data Unit

CHAP

- Challenge Handshake Authentication Protocol

DDNS

- Dynamic Domain Name Server

DHCP

- Dynamic Host Configuration Protocol

DMZ

- Demilitarized Zone

DNS

- Domain Name System

DSCP

- Differentiated Services Code Point

ZXHN F660P GPON ONT 取扱説明書

DTIM

- Delivery Traffic Indication Message

ICMP

- Internet Control Message Protocol

IGMP

- Internet Group Management Protocol

IPoA

- IP over ATM

ISP

- Internet Service Provider

MAC

- Media Access Control

MLD

- Multicast Listener Discovery

MTU

- Maximum Transfer Unit

NAT

- Network Address Translation

0S

- Operating System

PAP

- Password Authentication Protocol

PPPoE

- Point to Point Protocol over Ethernet

QoS

- Quality of Service

RA

-Routing Area

RIP

- Routing Information Protocol

RTS

```
- Request To Send
```

SGI

- Short Guard Interval

SLAAC

- Stateless Address Autoconfiguration

SNTP

- Simple Network Time Protocol

SSID

- Service Set Identifier

TCP

- Transmission Control Protocol

UDP

-User Datagram Protocol

UPnP

- Universal Plug and Play

URL

- Uniform Resource Locator

WPA

-Wi-Fi Protected Access

WPS

-Wi-Fi Protected Setup